**** 吹奏楽ライヴ!in SABAE開催事業

463	基本施策	基本目標	票	属性			基本	施策		実施	拖 策	
総合計	体系	豊かな心を育むる	文化の薫る 文	化・芸術				文化を伝え	承し.	芸術文化の振	興	
計		まちづくり				創造する	১					<u>2051</u>
画体系	重点施策 体系		点施策	/mr 1 3	分類		2. 2.	» > m= -	Lette	分類(小)		
系		「鯖江ブランド」	つくり	郷土の記り	夸りを未来に	こつなく	まらつ	うく 歴史	又化			723
	部署名	秘書企画課			開始年	度	2012	終了	了年度	9999		720
	目的		げぇ"をPRl	次世代の子	どもたちにフ	夢を与え			楽フ		はする 鯖江市	内小中学校
P		丹南地区の高校・ 南地区の小中高校 通し、社会全体に 成する。	・吹奏楽団を おいて、子ど	ホスト、鯖江 もたちが積極	市出身のア・ 的に文化芸行	ーティス お活動を	トを欠ける。	アストとし 意欲を高め	ンて、:)生涯!	地域住民とと にわたって文	もに芸術文化 化活動に参加	活動の交流を する環境を醸
.LAZ(計画)	概要	6月10日に「吹奏》 丹南地区の高校・ ふれあい、子ども	終ライヴ!in 吹奏楽団の子 たちに夢と希	SABAE」を総合 どもたち等のI 望を与える音:	体育館で開 吹奏楽のコ 楽フェスタ	催する。 ラボレー とする。	鯖江・ション	市出身の /を中心と	アーテ	・ イストの生活 、多くの地域	寅奏と鯖江市F 往民とともに	り小中学校、 身近に音楽と
	法令 根拠											
	実施 形態	現在補助金	等交付									
		内容										
	活動指標										_	
		指標名		単位		H22(2	2010)	H23(20	11)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
	実行委員:	会の開催		旦	目標値					3	3	3
					実績値					3		
	成果指標											
		指標名		単位	年度	H22(2	2010)	H23 (20	11)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
D	来場者数			人	目標値					2000	2500	2500
3					実績値					2000		
DO(実施	計算スペ	ペシャルコンサート	1000人 ライヴ	1500人	達成率 (%)					100		
吧	1KIZ				ランク					Α		
					実数値							
								1				l
	事区分業工会	H24(2012)	H25(2013)	- +B PM	a 1	0.4]	∆ =⊥	Art.	Λ÷I.		1
	費 予算部 / 決算額	2,200	2,25			0.1	ター	会計 事業タイプ		会計		
	千	700		業 臨時·嘱 ※所要			<u>-</u> -e					
	1 1 1/2/2015	`		2	3 13		"		INJ IT	Я		

	必			根 処			
	性	【行政関与】 行政が実施すべき事 すか。		根処			
		【競合】 国、県、または民間0 ビスと競合している事 ないですか。)サー	業名			【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。
C		7	が ない 数	艮 処			
コヨロス(語)	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中 目的や概要が類似す 務事業はないですか	で、	管課 業名			【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。
価)	į	7	だい	恨 処			
		【コスト削減】 今以上に、コストを削 る余地はありますか。	減すが	根処			
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確 る方法はありますか。 なし	保すが扱	根 処			
	性	【成果向上】 今以上に、成果を向。 余地はありますか。	11	根処			
	[3	平成25年度 方向性]		【平月	成26年度 方向性	維持
ACH-OZ	平成25年度取組み	は、日に味趣曲ノッーツーツーツーツーの を開催し、2日目に本 たちとのコラボレー 合わせて、楽器体験 ども開催する。	クと愛工大 本市出身アー ションによ	名電高校のコンサ ーチストと地元の スライヴを開催す	り、1日 ナート 子ども 成 たる。	そ行委員会と協議し ・ 触れ会うことがで	ながら、市民の誰もが気軽に音楽 きる吹奏楽のまちづくりを進め
		【H26提案型市民主	役オープン	- 事業実施】	可能	⟨ऋ	可能選択理由〉
	取	年度 H22(2010) 【組選択 _	H23(2011 不可能		H25(2013) 可能	H26(2014) 可能	
		E施状況 E施状況	未実施		未実施		

*** ふるさとアート工房事業

	基本施策	基本目標			属性			基本施策		宝拉	拖施策	
総合計	体系	豊かな心を育む文 まちづくり		化・芸術					を伝承し			2051
画体系	重点施策体系											<u> 2031</u>
	部署名	文化課				開始年	度 1	990	終了年度	9999		
P	目的	一流の芸術家に触 しさ、面白さへの ひろく鯖江の素晴	れ合うことで 理解を深める らしさを実感	その感情。 。また、 さる。	生を感じ取 作品制作	くってもら この題材と	っうととも こして、市	に、その 内に存在	の指導を受 在する文((受けながら作品 比財や文化的景	ーを制作するこ 景観を活用する	とで、作る ことにより
三人と、十三		4月20日(土)と21 達娘恋緋鹿子 火 行う。また、今年1 一没後25年、西山1 ラリートークも行	の見櫓の段」 は近松門左衛 真一・松生親	を題材に門生誕3	こ絵画教室 860年記念	を開催した画とし	、西山氏ての、塚	から直持	接、指導、 ・ ークショ	講評を受ける	っ。と同時に市 頼も行う。さ	美展のPR
	法会	ラリートークも行う。										
フ	法令 根拠											
3	実施形態	現在 市直営 市が参加者を募 料で絵画教室を 日、作品展を 開	「集し、西山村 ・開催している]催し、先生に	公生先生 る。また こ講評を	に講師を 、作品に お願いし お願いし	衣頼して、 ついては、 ている。	· 無 · 後					
	実施	市が参加者を募	5集し、西山杉 開催している 開催し、先生に	公生先生 る。また こ講評を	に講師を (、作品に お願いし	衣頼して、 ついては、 ている。	. 無 . 後					
	実施形態	市が参加者を募	集し、西山村開催している 開催し、先生に	公生先生 る。また こ講評を	に講師を (、作品に、 お願いし [*] 単位	ついては、ている。	無 、後 H22(201	0) H	123(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	実施形態	市が参加者を募内料で絵画教室を容日、作品展を開	開催している	公生先生る。またこ講評を	、作品にお願いし	ついては、 ている。 年度 目標値	H22(201 2	0) H	2	2	H25(2013) 2	H26(2014) 2
	実施形態	市が参加者を募 料で絵画教室を 日、作品展を開 指標名	開催している	公生先生 る。また こ 講評を	、作品にお願いし お願いし 単位	ついては、ている。	、後 H22(201	0) H				
	実施形態	市が参加者を募 料で絵画教室を 日、作品展を開 指標名	開催している	公生先生を含。またこ講評を	、作品にお願いし お願いし 単位	ついては、 ている。 年度 目標値	H22(201 2	0) H	2	2		
	活動指標 絵楽塾、作	市が参加者を募 料で絵画教室を 日、作品展を開 指標名	開催している	公生先生る。またこ講評を	、作品にお願いし お願いし 単位	ついては、 ている。 年度 目標値	H22(201 2		2	2		
	実施 形態 活動指標 絵楽塾、作	市が参加者を募 料で絵画教室を 日、作品展を開 指標名 手品展示の開催回数	開催している	公生先生なる。またこ講評を	米原いしまり	ついては、 ている。 年度 目標値 実績値	H22(201 2 2		2 2	2 2	2	2
	実施 形態 活動指標 絵楽塾、作	市が参加者を募 料で絵画教室を 日、作品展を開 指標名 作品展示の開催回数 指標名	開催している	公生先生を含またこ講評を	、作品にお願いして 単位 回	ついては、 年度 目標値 実績値	H22(201 2 2 H22(201		2 2 123(2011)	2 2 H24(2012)	2 H25(2013)	2 H26(2014)
	実施 形態 活動指標 絵楽塾、 //	市が参加者を募 内料で絵画教室を 日、作品展を開 指標名 手品展示の開催回数 指標名 手品展示の開催回数	開催している。	る。またこ講評を	作品にお願いしません	ついてる。 年度 年標値 実年標値 実種値 実種値	H22(201 2 2 H22(201 80		2 2 123(2011) 80	2 2 H24(2012) 80	2 H25(2013)	2 H26(2014)
	実施 形態 活動指標 絵楽塾、 //	市が参加者を募 料で絵画教室を 日、作品展を開 指標名 作品展示の開催回数 指標名	開催している。	る。またこ講評を	作品にお願いしません	ついてる。 年度 目標値 実績値 実績値	H22(201 2 2 2 H22(201 80 100		2 2 123(2011) 80 99	2 2 H24(2012) 80 105	2 H25(2013)	2 H26(2014)
	実施 形態 活動指標 絵楽塾、 //	市が参加者を募 内料で絵画教室を 日、作品展を開 指標名 手品展示の開催回数 指標名 手品展示の開催回数	開催している。	る。またこ講評を	作品にお願いしません	ついてる。 年度 目標値 実績値 実績値 実後の (%)	H22(201 2 2 2 H22(201 80 100 125		2 2 2 2 2 23(2011) 80 99 124	2 2 H24(2012) 80 105 131. 3	2 H25(2013)	2 H26(2014)
	また。	市が参加者を募 内料で絵画教室 開 料で絵画教室 開 日、作品展を開 指標名 手品展示の開催回数 指標名 手品展示への受講者	開催している。 開催している。 開催している。 開催している。 は、 生に の参加者数 画に対する理解 加人数で判断す	る。またこ講評を	作品にお願いしません	でいてる。 年度 目標値 実績値 実績値 達成%) ランク	H22(201 2 2 2 H22(201 80 100 125		2 2 2 2 2 23(2011) 80 99 124	2 2 H24(2012) 80 105 131. 3	2 H25(2013)	2 H26(2014)
) DO(実施)	実施 活動指標 絵楽塾、 作 成果指標 絵楽塾、 作	市が参加者を募 料で絵画教室 料で作品展を開 指標名 手品展示の開催回数 指標名 手品展示への受講者	開催している 開催し、先生に の参加者数 画に対する理解 加人数で判断す	る。ま評を	・作品にお願いします。 単位 回 単位 人	ついてる。 年度 目 集積値 実積 値 達成%) フェ 数値	H22(201 2 2 2 H22(201 80 100 125 A	0) H	2 2 123(2011) 80 99 124 A	2 2 H24(2012) 80 105 131. 3	2 H25(2013)	2 H26(2014)
	また。	市が参加者を募 料で絵画教室 料で、作品展を開 指標名 手品展示の開催回数 指標名 手品展示への受講者	開催している。 開催している。 開催している。 開催している。 は、 生に の参加者数 画に対する理解 加人数で判断す	る。 また を深め、 - る。	作品にお願いしません	でいてる。	H22(201 2 2 2 H22(201 80 100 125	0) H	2 2 123(2011) 80 99 124 A	2 2 H24(2012) 80 105 131. 3	2 H25(2013)	2 H26(2014)

必	ありますか。	は十分に ある						
生	【行政関与】 行政が実施すべ すか。	き事業で はい		するには、行政の関与	を募るために、無料で が必要である。	地元出身	者の著名な絵画教	対室を実施
	国、県、または民	間のサース事業は	•			đ	ある場合、当該事	業の廃 不可能
		ない	拠					111111111111111111111111111111111111111
効率·効果	本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか					đ	ある場合、当該事業	<mark>業の統</mark> 。 不可能
		ない	根拠		力災連然者楽の中状 に	had, 11.45	1、奴悪~よフ	
	今以上に、コスト		根拠		佰汨賀寺事業の美施に	火がせな	い栓質でめる。	
有	今以上に、財源を る方法はあります	か。	根拠		収することは可能であ	る。		
効 生	ラ以上に、以来で		根拠	いる 今世についても	抽械的たバランスに	記書	古内の文化書産者	> 庁 / 古早
[]				維持			維持	
平成25年度取組み	形浄瑠璃 「火のを講師に、絵画を門左衛門生誕360開催時の6月22日で、12月開催の質	の見櫓の段」 数室を実施す 年記念事業 と、立待公E	をる。塚館	題材に、西山松生先生 また、作品展を近松 本高史トークショー) の第16回ちかまつ祭り	平果、継続すること成指導を得たので、	:でさらに 引き続き	「良い作品を制作 [*] :第3弾として近ね	できるとの 公門左衛
	7.10.0相安亚士 B	· → 4元 土 —	٩٠٠	声类中体 】 「	4.	(不可能)	選択理中/	
		Comparison	住民等のニーズ ある	住民等の二。 (本) (**)	使民等のニーズは十分にありますか。 ある 【行政関与】 行政関与】 行政的実施すべき事業ですか。 はい 【競合県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 【類似重複】 本市のや概要が類似する事務事業の中で、再務事業はないですか。 【類似重複】 本市のや概要が類似する事務事業の中で、再務事業はないですか。 【類似重複】 本市のや概要が類が表しますが、ない 【財源確保】 今以上に、対源を確保する方法はありますか。 「受益者負担 【成果向上こ、成果を向上させる余地はありますか。ない 【成果向上に、成果を向上させる余地はありますか。ない 【成果向上に、成果を向上をせる余地はありますか。ない 【で成25年度方向性】 経持 平成25年度方向性】 維持 平成25年度方向性】 経持 平成25年度 方向性】 ・一次に対している。また、人人を関すが表している。また、人生を通常を関する。また、トーウンまつ祭りりで、12月開催の第6回市美展で実施する。	住民等のニーズは十分にありますか。 ある ある あらますか。 ある おしい おしい おしい おしい おしい または民間のサービスと競合している事業はないですか。 ない 本市の地概要が類似する事業はないですか。 ない ない 本市の地概要が類似する事務事業の中で、自動や概要が類似する事務事業はないですか。 ない ない ない ない ない ない ない な	住民等のニーズは十分にありますか。 ある 根拠 市民の間に広く参加者を募るために、無料で地元出身 行政(事) 行政(事) 大き事業ですか。 はい 技術 大き事業ですか。 はい 大きないですか。	(行政関与)

【H26提	案型市民主征	没オープン事	〈不可能選択理由〉			
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	-	可能	可能	可能	可能	
実施状況	_	未実施	未実施	未実施		

事業³ 近松講座 <u>事業□−ド</u> 533

基本	施策	基本目標		属性基本施策		本施策	実施施策						
本本	₹.	豊かな心を育む文化の薫る まちづくり	文化・芸術			・文化を伝承し							
ੈ ■ 乗ょ	the hite						分類(小)		2051				
重点加	施東 系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	\$HI7		分類(大) 誇りを未来につなぐまちづく		******						
Ř		「顋仕ノノント」。つくり	り			かり、歴史又1	L		<u>723</u>				
部署	8名	文化課		開始	年度 19	96 終了年	度 9999						
	的	近世の文豪近松門左衛門が を深めるとともに歴史資産を	請江で幼少期 ≥活用したま	月を過ごしたこ。 さちづくりを推注	にちなみ、 ² 生する。	その史実を市民	に周知すること	こにより、歴史	!に興味と理				
概引	要	「さばえ近松倶楽部」会員を	や鯖江人形浄	#瑠璃「近松座」	による近松	(門講座の開催	や専門講座、出	出張講座を開催	甘する。				
	令												
根技	法令 根拠 実施 形態 市が直接、講師を選定して、講座を開催している。近松入 内門講座については、さばえ近松倶楽部の会員や近松座の座 容員に講師をお願いして開催している。												
実力	施	市が直接、講師を選定し内門講座については、さば	え近松倶楽部	部の会員や近松	近松入座の座								
実力	施態 -	市が直接、講師を選定し 内門講座については、さば を 員に講師をお願いして開	え近松倶楽部	部の会員や近松	座の座								
活動指	施態	市が直接、講師を選定し 内門講座については、さば 員に講師をお願いして開	え近松倶楽部	部の会員や近松	座の座 H22(2010		H24(2012)	H25(2013)					
実施	施態	市が直接、講師を選定し 内門講座については、さば 員に講師をお願いして開	え近松倶楽部	部の会員や近松 単位 年度 回 目標	座の座 H22(2010 <u>5</u>	H23(2011) 5	H24(2012) 5	H25(2013) 5	H26 (2014 5				
活動指	施態	市が直接、講師を選定し 内門講座については、さば 員に講師をお願いして開	え近松倶楽部	部の会員や近松	座の座 H22(2010 5		· ·						
活動指	施態を	市が直接、講師を選定し 内門講座については、さば 員に講師をお願いして開	え近松倶楽部	部の会員や近松 単位 年度 回 目標	座の座 H22(2010 <u>5</u>	5	5						
活動指講座の	施態を	市が直接、講師を選定し 内門講座については、さば 員に講師をお願いして開	え近松倶楽部	部の会員や近松 単位 年度 回 目標	座の座 H22(2010 直 5 直 7	5 14	5		5				
活動指講座の	施態を	市が直接、講師を選定し 門講座については、さば 員に講師をお願いして開 指標名	え近松倶楽部	第の会員や近松単位 年度回 目標実績	P P P P P P P P P P	5 14	5 14	5	5				
活動指講座の成果指	施態を持ている。	市が直接、講師を選定し 門講座については、さば 員に講師をお願いして開 指標名	え近松倶楽部	単位 年度 回 目標 実績	座の座 H22(2010 i 5 i 7 H22(2010 i 900	5 14) H23(2011)	5 14 H24(2012)	5 H25(2013)	H26 (2014				
活動指講座の成果指	施態を指標の別様を	市が直接、講師を選定し 門講座については、さば 員に講師をお願いして開 指標名	え近松倶楽音催している。	平位 年度 実績 単位 年度 実績 まる。 達成 を で で で で で で で で で で で で で で で で で で	座の座 H22(2010 直 5 直 7 H22(2010 直 900 直 1400 率 155.6	5 14) H23(2011) 900	5 14 H24(2012) 900	5 H25(2013)	H26 (2014				
活動指講座の成果指	施態を指標の別様を	市が直接、講師を選定し 門講座については、さば 門講座については、さば 員に講師をお願いして開 指標名 距回数 指標名	え近松倶楽音催している。	単位 年度 単位 年度 実績	P	5 14 14 900 2100	5 14 H24(2012) 900 1242	5 H25(2013)	H26 (2014)				
活動指講座の成果指	施態を指標の別様を	市が直接、講師を選定し 門講座については、さば 門講座については、さば 員に講師をお願いして開 指標名 距回数 指標名	え近松倶楽音催している。	平位 単位 中位 中位 年度 実績 単位 大 目標 実績 る。 変成の (%	P	5 14) H23(2011) 900 2100 233.3	5 14 H24(2012) 900 1242 138	5 H25(2013)	H26 (2014				
活動指 講座 の 計 報 を は 計 報 地	施態を指標の別様を	市が直接、講師を選定し 門講座については、さば 門講座については、さば 員に講師をお願いして開 指標名 距回数 指標名	変の目安になる。	平位 年度 実績 単位 年度 実績 と ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	P	5 14) H23(2011) 900 2100 233.3	5 14 H24(2012) 900 1242 138	5 H25(2013)	H26 (2014				
実表	施態 「指標 の参加 「講座	市が直接、講師を選定し門講座については、さば 門講座については、さば 員に講師をお願いして開 指標名 指標名	え近松倶楽音催している。	平位 年度 実績 単位 年度 実績 と ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	P	5 14 900 2100 233.3 A	5 14 H24(2012) 900 1242 138	5 H25(2013)	H26 (2014)				
東京	施態 指標 の開催 講座	市が直接、講師を選定し 門講座については、さば 関に講師をお願いして開 指標名 指標名 で回数 11標名 11標名 11標名 11様 11様	え近松倶楽音 催している。	第の会員や近松 単位 年度 国 目標 実績 人 目標 実績 る。	座の座 H22(2010 直 5 直 7 H22(2010 直 900 直 1400 降 155.6	5 14 900 2100 233.3 A	5 14 H24(2012) 900 1242 138 A	5 H25(2013)	H26 (2014				

	必	【ニーズ】 住民等の あります)ニーズは十か。	·分に ある	近松門左衛門/ 根鯖江市とゆかり り市民は多い。	りがあるる	の三大	文豪の一人で 史実を学んで	、その偉大な浄瑠璃・歌舞伎作者が、 、まちづくりにつなげていきたいと思
	要	【行政関与 行政が実 すか。	】と施すべき事		艮	づくり」に	は、市	の基本的な政	策の一つである。
		【競合】 国、県、 ビスと競 ないです	または民間の 合している事 か。	- 44 I L	体 業名				【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 不可能
CHEC	効 率 ・	【類似重複本市の事		で、	管課				【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃金は可能ですか
K(評価)	効果	務事業は	ないですか	事 ない 数 り					廃合は可能ですか。
		【コスト削派 今以上にる余地は	、コストを削 ありますか	l減す ない	必要最低限の組	怪費で実施	をして	いる。	
	有	る方法は	、財源を確 ありますか なし		<mark>艮</mark> は、出前講座 [~] 処	であるの	で、負	担金を徴収す	の負担金を徴収している。入門講座 ることは、不可能である。
	性	【成果向上 今以上に 余地はあり	ますか。	上させる ある	<mark>根</mark> る。	寸金を活月	#して [、] 	つくられた施	設をもさらに活用していく必要があ
	[3	平成25年月	度 方向性]	維持		【平月	戊26年度 方	向性】 維持
ACTION	平 近松入門講座は、「さばえ近松倶楽部 とが連携して実施する。また、専門講 ゆかりの地への解説付き出張講座を実 度 取 組 み				専門講座として	松座」、近松	平と	が連携して実	、「さばえ近松倶楽部」と「近松座」 施する。また、専門講座として、近松 解説付き出張講座を実施する。
		【H26提案	型市民主	役オープン	・事業実施】	可信	能		〈不可能選択理由〉
	取	年度 紅選択	H22(2010)	H23(2011 可能	I) H24(2012) 可能	H25(20 可能		H26(2014) 可能	
		E施状況	_	未実施	未実施	未実	施		

<u>H24事業名</u> <u>近松講座</u> <u>533</u>

^{事業名} 鯖江市文化協議会事業補助金

	基本施策	基本目標	属性		基本	施等	宝林	実施施策		
総合計	体系		文化・芸術		歴史・伝統・ 創造する		芸術文化の振		2051	
画体系	重点施策 体系									
	部署名	文化課		開始年	度 ()	終了年度	9999			
P	目的	文化振興に寄与する文化団体 存に努め豊かな文化のふるさ	の育成を図る。地力 とづくりを図る。	方文化の向	可上を図るため)、伝統的文化	公、芸能、行事	等の育成、な	らびに継承係	
LLAN(計画)	概要	鯖江市文化協議会に対する補	助金の交付。文化の)ふるさと	こづくりに要す	る経費。				
	法令 根拠									
	実施形態	現在 補助金等交付								
	112.123	市において補助金を交付。								
-										
	活動指標									
		指標名	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
	活動指標 構成団体の		単位 団体	目標値	33	34	34	H25(2013) 35	H26 (2014) 35	
					, ,	, ,				
				目標値	33	34	34			
	構成団体の			実績値	33	34	34			
B	構成団体の	の数	団体	目標値	33 33	34 33	34 34	35	35	
F) OC	構成団体の	D数 指標名	団体単位	実績値	33 33 H22(2010)	34 33 H23(2011)	34 34 H24(2012)	35 H25(2013)	35 H26(2014)	
00(実施	構成団体の 成果指標 構成団体の	D数 指標名	団体単位	目標値 実績値 年度 目標値 実成率	33 33 H22(2010) 350	34 33 H23(2011) 350	34 34 H24(2012) 350	35 H25(2013)	35 H26(2014)	
DO(実施)	構成団体の 成果指標 構成団体の	か数 指標名 か構成員数	団体単位	目標値 実績値 年度 目標値 実績値	33 33 H22(2010) 350 360	34 33 H23(2011) 350 360	34 34 H24(2012) 350 352	35 H25(2013)	35 H26(2014)	
DO(実施)	構成団体の 成果指標 構成団体の	か数 指標名 か構成員数	団体単位	目標値 実績値 年度 目標値 実績値 達成ペン	33 33 H22(2010) 350 360 102. 9	34 33 H23(2011) 350 360 102. 9	34 34 H24(2012) 350 352 100. 6	35 H25(2013)	35 H26(2014)	
DO(実施)	構成団体の 成果指標 構成団体の 計算構成	か数 指標名 か構成員数	単位人	目標値 実績値 年度 目標値 実績値率 (%) ランク	33 33 H22(2010) 350 360 102. 9	34 33 H23(2011) 350 360 102. 9	34 34 H24(2012) 350 352 100. 6	35 H25(2013)	35 H26(2014)	
DO(実施)	構成団体の 成果指標 構成団体の 計算 構成	万数 指標名 の構成員数 対員の増加は活動の活性化を示す H24(2012) H25(2013)	単位 人	目標値 実績値 年度 目標値 実績値率 (%) ランク	33 33 H22(2010) 350 360 102. 9 A	34 33 H23(2011) 350 360 102. 9	34 34 H24(2012) 350 352 100. 6	35 H25(2013)	35 H26(2014)	
DO(実施)	構成団体の 成果指標 構成団体の 計算構成	指標名 の構成員数 対員の増加は活動の活性化を示す H24(2012) H25(2013) 2,150 2,150	単位人	目標値 実績値 年度 目標値 実績値 達成率 ランク 実数値	33 33 H22(2010) 350 360 102. 9 A	34 33 H23(2011) 350 360 102. 9 A	34 34 H24(2012) 350 352 100. 6	35 H25(2013)	35 H26(2014)	

	必	【ニーズ】 住民等のニーズ ありますか。	は十分にある	根拠	心のゆとりややすらぎを求める風潮から、市民の市民主体の文化芸術活動に対するニーズは十分にある。
	性	【行政関与】 行政が実施すべ すか。	き事業で はい	根拠	市民が主体となった文化振興の中心的団体である文化協議会への助成は、行政が行うべきである。
		【競合】 国、県、または民 ビスと競合してい ないですか。		事業	ある場合、当該事業の廃
C			ない	根拠	
TECK(評	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業 目的や概要が類 務事業はないで	[似する事	所管 事業	ある場合、当該事業の統
価)			ない	根拠	
		【コスト削減】 今以上に、コスト る余地はあります		根拠	補助金であるので、補助団体が事業を縮小しない限り困難である。
	有	【財源確保】 今以上に、財源なる方法はあります。	たか。	根拠	市が交付する補助金であるので、今以上に財源を確保する方法はない。
	-	【成果向上】 今以上に、成果な 余地はありますか		根拠	補助金であるので、所管課の指導は必要であるが、補助金を増額しても、基本的には、文化協議会自体の事業であり、成果の向上についても、協議会で考えることである。
	[]	平成25年度 方向	向性】		維持 【平成26年度 方向性】 維持
ACTION	平成25年度取組み		会に対して、 らうために補	市員	民が主体の文化振興事 鯖江市文化協議会に対して、市民が主体の文化振興事
	-				

【H26提	案型市民主	役オープン事		〈不可能選択理由〉		
年度 取組選択	H22(2010)	H23(2011) 不可能	H24(2012) 不可能	H25(2013) 不可能	H26(2014) 不可能	団体補助等の特定の相手先への 補助金や交付金事業のため
実施状況	_	未実施	未実施	未実施		

事業名 芸術文化体験事業

	基本施策	基本目標		属性		其才	施策	宝裕	施策	
総合計	体系	豊かな心を育む文化の薫る	文化・芸				文化を伝承し			
뒮		まちづくり				創造する				2051
曹	重点施策 体系	重点施策			分類			分類(小)		
画体系	かれ	「鯖江ブランド」づくり	ž	郷土の誇り	を未来に	こつなぐまち~	づく 歴史文化	í		
	如罗夕	1. // Am			88 th /=	· # 0010	- タフケロ	• 0000		<u>723</u>
	部署名	文化課	- 100		開始年	2010		0000	St. 111 115	. b
P	目的	子どもたちが伝統文化や芸術ともに市の文化振興を推進す	「・歴史、 「ることを	産業などを 目的とする	14-000 9 /	ちことにより 、	剧宣性豊か	よ人間性を育み	、火世代の育	队に労めると
PLAZ(計画	概要	従来の伝統文化だけでなく、 加え、芸術文化を総合的に体 まなべの館で、リニューアル	鯖江市が 験できる した館の	これまで築 場として、 活用を積極	いてき7 従来の(的に育 [*]	た歴史、伝統、 伝統文化体験。 て、地域に根(文化、産業が 数室から、さら けいた市民に新	などの地域の資 らにレベルアッ 現しまれる文化	源や特性を活 プして実施す 振興を目指す	かした分野を る。会場は、 。
	法令 根拠									
-	実施 形態	現在 市直営 市が参加者を募集し、講的 ている。	师は各種市	万民団体に係	衣頼 し開	催し				
	活動指標									
	活動指標	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
	活動指標 体験教室 <i>0</i>			単位日	年度 目標値	H22(2010) 1	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
-					目標値	1	1	1		
-	体験教室の				目標値	1	1	1		
	体験教室の	D回数		日	目標値	1	1	1	1	1
	体験教室の成果指標	D回数		単位	目標値 実績値 年度	1 1 H22(2010)	1 1 H23(2011)	1 1 H24(2012)	1 H25(2013)	1 H26(2014)
	体験教室の成果指標 成果指標 参加人数	D回数	いを計る。	単位	目標値 実績値 年度値 実績値 達成率	1 1 H22(2010) 120	1 1 H23(2011) 120	1 1 H24(2012) 350	1 H25(2013)	1 H26(2014)
	体験教室の成果指標 参加人数	指標名	いを計る。	単位	目標値 実績値 年度 目標値 実績値	1 1 H22(2010) 120 300	1 1 1 H23 (2011) 120 350	1 1 H24(2012) 350 350	1 H25(2013)	1 H26(2014)
	体験教室の成果指標 成果指標 参加人数	指標名	いを計る。	単位	目標値 実績値 年度 目標値 実績値 達成率 (%)	1 1 H22(2010) 120 300 250	1 1 1 120 350 291. 7	1 1 1 H24(2012) 350 350 100	1 H25(2013)	1 H26(2014)
	体験教室の成果指標を加入数 計算。参加	D回数 指標名 人数で子どもたちの興味の度合い		単位	目標値 実績値 年度 目標値 実績値 変成の ランク	1 1 H22(2010) 120 300 250	1 1 1 120 350 291. 7	1 1 1 H24(2012) 350 350 100	1 H25(2013)	1 H26(2014)
	体験教室の成果指標を加人数を加入数を加入数を加入数を加入数を加入数を加入数を加入数を加入数を加入数を加入	指標名 人数で子どもたちの興味の度合い H24(2012) H25(2013	3)	単位	目標値 実養値 実達成(%) ランク値	1 1 1 H22(2010) 120 300 250 A	1 1 1 120 350 291. 7	1 1 1 H24(2012) 350 350 100 A	1 H25(2013)	1 H26(2014)
	体験教室の成果指標を加入数 計算。参加	指標名 指標名 I人数で子どもたちの興味の度合い H24(2012) H25(2013 602	3)	単位	目標値 実績値 年度 目標値 度 実達成率 ランク 値	1 1 120 300 250 A	1 1 120 350 291.7 A	1 1 1 H24(2012) 350 350 100	1 H25(2013)	1 H26(2014)

	业	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある 【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。	日本古来の伝統文化をはじめとして、市の歴史、産業、芸術文化を継承していか 根なければならないという機運は十分にある。 伝統文化等の継承のために、子供たちを対象に芸術文化を総合的に体験できる事 大大のである。 根拠
C		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	主体 【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 不可能 根拠 概
HECK(評価)	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	所管課 事業名 根
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	最小限のコストで実施している。 根 拠
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 受益者負担	参加料を徴収することは可能であるが、子どもたちに気軽に芸術文化に接しても 根らうために、無料(材料費のみ負担)で開催することとする。 拠
	性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 ある	参加者の少ない茶道は取りやめて、子どもたちが身近に感じやすい、華道教室に 根絞った。毎年、体験内容を検討し、保護者や子ども達のニーズにあった企画にす 拠。
	[2	平成25年度 方向性】	維持 【平成26年度 方向性】 統合

ACTION

平 5歳児、および小・中学生親子を対象に、まなべの館において、芸術文化や伝統産業等を幅広く体験できる事成25年関催し、伝統文化や伝統産業の普及および継承を図る。また、子ども達の創造性、豊かな個性を育み、作次世代の育成に努める。講師は、各種市民団体に依頼する。

でいて、 一ででは、および小・中学生親子を対象に、まなべの館に ではいて、伝統文化や伝統産業等を幅広く体験できる事成業を開催し、伝統文化や伝統産業の普及および継承を の図る。また、子ども達の創造性、豊かな個性を育み、 年次世代の育成に努める。H26年度はリニューアルオー度ででは、第一次では、名誉館長を交えて開催したい。 計体験考古学講座と統合する。

【H26提	案型市民主征	没オープン事	〈不可能選択理由〉			
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	_	不可能	可能	可能	可能	
実施状況	ı	未実施	未実施	未実施		

*** ふるさと鯖江検定事業

445	基本施策	基本目標	属性		基本	施策	実施	拖施策	
総合計画体系	体系	豊かな心を育む文化の薫る まちづくり	文化・芸術		歴史・伝統・〕 創造する	文化を伝承し	芸術文化の振	興	<u>2051</u>
曹	重点施策	重点施策		分類(大)		分類(小)		Ī
茶	体系	「鯖江ブランド」づくり	郷土の誇り	を未来に	つなぐまちづ	く 歴史文化	i		<u>723</u>
	部署名	文化課		開始年	度 2008	終了年度	9999		
_	目的	ふるさと鯖江に関する歴史・	地理・文化・産業・	経済など	ごに関する検定	を実施し、ふ	いるさとへの理	解を高める一	助とする。
P_AZ(計画	概要	検定:年1回、今年度のテーマ る。合格者には、越前漆器で うな方策を検討する。	マは、さばえ人物も6 作られた認定証を贈	のがたり 浄呈する。	(上巻) から 合格者につい	50問と、復習 へては、市の3	問題の中から8 て化事業の解説	50問で合わせ ⁻ 50に協力して	て100問出題す いただけるよ
	法令 根拠								
	実施	現在市直営							
	形態	市直営で実施する。							
	活動指標	市直営で実施する。							
		市直営で実施する。	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
		市直営で実施する。 内容 指標名	単位	年度目標値	H22(2010)	H23(2011) 1	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	活動指標	市直営で実施する。 内容 指標名							
	活動指標	市直営で実施する。 内容 指標名		目標値	1	1	1		
	活動指標検定の実施	市直営で実施する。 内容 指標名		目標値	1	1	1		
D	活動指標 検定の実施 成果指標	市直営で実施する。 内容 指標名	且	目標値	1	1 1	1	1	1
1)00	活動指標 検定の実施 成果指標	市直営で実施する。 内容 指標名 指標名	単位	実績値	1 1 H22(2010)	1 1 H23(2011)	1 1 H24(2012)	1 H25(2013)	1 H26(2014)
DO(実施	活動指標 検定の実施 成果指標 受験者数	市直営で実施する。 指標名 位 指標名 (申込者数)	単位人	目標値 実績値 年度値 実績 成率	1 1 H22(2010) 100	1 1 H23(2011) 100	1 1 H24(2012) 100	1 H25(2013)	1 H26(2014)
DO(実施)	活動指標 検定の実施 成果指標 受験者数	市直営で実施する。 内容 指標名 指標名	単位人	目標値 実績値 年度 目標値 実績値	1 1 H22(2010) 100 56	1 1 1 H23(2011) 100 73	1 1 1 H24(2012) 100 70	1 H25(2013)	1 H26(2014)
DO(実施)	活動指標 検定の実施 成果指標 受験者数	市直営で実施する。 指標名 位 指標名 (申込者数)	単位人	目標値 実績値 実成成の (%)	1 1 H22(2010) 100 56 56	1 1 1 H23(2011) 100 73 73.00	1 1 1 H24(2012) 100 70 70.00	1 H25(2013)	1 H26(2014)
DO(実施)	活動指標 検定の実施 成果指標 受験者数 計算拠 を対	市直営で実施する。 指標名 位 指標名 (申込者数)	単位人人	目標値 実績値 実績成ペッシンク	1 1 H22(2010) 100 56 56	1 1 1 100 73 73.00	1 1 1 H24(2012) 100 70 70.00	1 H25(2013)	1 H26(2014)
DO(実施)	活動指標 検定の実施 成果指標 受験者数 計算拠 を対	市直営で実施する。	単位人人	目標値 実績値 年度 目標値 実達成率(%) ランク 実数値	1 1 100 56 56 C	1 1 1 100 73 73.00 C	1 1 1 H24(2012) 100 70 70.00	1 H25(2013)	1 H26(2014)
DO(実施)	活動指標 検定の実施 成果指標 受験者数 計算拠 を分か	市直営で実施する。	回 単位 人 いて興味があるかど	目標値 実績値 年度 目標値 実績値 達成率 ランク 実数値	1 1 100 56 56 C	1 1 100 73 73.00 C	1 1 1 100 70 70.00 C	1 H25(2013)	1 H26(2014)

		【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 ある 【行政関与】		根拠	当地検定ブームもあり、ふるさと鯖江について学 の市民ニーズは十分にある。	
	性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい] 3	正視の対処	確な問題を作成し、検定を通して、正しい知識を 活用を図るためには、行政の関与が必要である。	身につけてもらい、その知識
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。		体 業名		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 不可能
CH		ある		根 拠	江市だけに関わる問題を作成し、検定を実施する	必要がある。
HECK(評価)	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。		業名		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 不可能
価)		ない] 7	根拠		
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ある		根 拠	定書の単価を下げる。	
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 受益者負担	7	検り 根 拠	定料を徴収する。	
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させ 余地はありますか。 ある	る 	広報 根拠	報活動を積極的に行う。	

	【平成25年度	方向性】	維持
ACTION	平成25年度取組 (25年度取組 (25年度) (1000円 (10000円 (100000円 (100000 (100000 (1000000 (10000000 (1000000 (100000000	域に浸透させ 出、 会を は し は は は 、 で い ら い ら ら の ら る の ら る の ら る の き 。 の ら る と も し と し る と と る と も と も と も と し 、 と と と し と し と し と し し し し し し し し	と」を知っていただく方を広く としまないでは、身近な鯖江の話題 とり多くの人に受験していただ 一マは、道え人物ものがた 復習問題の中から50間で合わ のは、道とした。問題集を作って とととしたできるようにした

【平成26年度 方向性】 維持

【H26提	案型市民主	没オープン事	〈不可能選択理由〉			
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	_	不可能	可能	可能	可能	
実施状況	_	未実施	未実施	未実施		

^{事業名} 鯖江市美術展開催事業

445	基本施策	基本目標		属性		基本	施策	実施	施策	
総合計画体系	体系	豊かな心を育む文化の薫る まちづくり	文化・芸	泛術		歴史・伝統・ 創造する	文化を伝承し	芸術文化の振	興	2051
匣	重点施策	重点施策			分類	(大)		分類(小)		
孫	体系	「人の増えるまち」づくり		健康と長寿	の推進		生涯学習]		833
	部署名	文化課			開始年	度 2008	終了年度	9999		<u> </u>
	目的	本市の美術文化の向上を図り)、市民に	⊆親しまれる	美術のタ	祭典となること	を目的とする	3.		
PLAN(計画	概要	日本画・水墨画、絵画・造形作品について、展示し、表章は、アートスタッフボランラ人まで気軽に美術に親しんで	ジ、彫刻・ ジを行う。 ディト でもらうた	立体、書道 会場は、ま 集まする。ア かに「気軽	、工芸、 なべの館 ートワー にアー	写真、デザイ 宿、嚮陽会館、 ークショップを ト展」を同時開	ンの7部門/ ギャラリー 開催し、意見 開催する。	こ分けて、作品 新の3会場。会 見交換の場を設	を募集し、審 別は5日間。運 ける。また、	査の結果入 営にあたっ 子どもから
삇	法令 根拠									
- 11	実施	現在市直営								
	形態	市民が主体となった実行内容	委員会で	実施する。						
	形態 活動指標	市民が主体となった実行	委員会で領	実施する。						
	形態	市民が主体となった実行	委員会で領	実施する。	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
	形態	市民が主体となった実行内容	委員会で領		年度 目標値	H22(2010) 500	H23(2011) 500	H24(2012) 500	H25(2013) 500	H26 (2014) 500
	活動指標	市民が主体となった実行内容	委員会で領	単位						
	活動指標	市民が主体となった実行内容	委員会で領	単位	目標値	500	500	500		
	形態 活動指標 作品の応 成果指標	市民が主体となった実行 内容 指標名 募点数 指標名	委員会で領	単位 点	実績値年度	500 480 H22(2010)	500 450 H23(2011)	500	500 H25(2013)	500 H26(2014)
	形態 活動指標 作品の応	市民が主体となった実行 内容 指標名 募点数 指標名	委員会で領	単位 点	目標値	500 480	500 45 0	500 450	500	500
	形態 活動指標 作品の応 成果指標	市民が主体となった実行 内容 指標名 募点数 指標名	委員会で領	単位 点	実績値年度	500 480 H22(2010)	500 450 H23(2011)	500 450 H24(2012)	500 H25(2013)	500 H26(2014)
	形態 活動指標 作品の応 成果指標 会場への	市民が主体となった実行 内容 指標名 募点数 指標名		点单位人	目標値 実績値 年度 目標値	500 480 H22(2010) 15000	500 450 H23(2011) 15000	500 450 H24(2012) 15000	500 H25(2013)	500 H26(2014)
	形態活動指標作品の応成果指標会場への	市民が主体となった実行 内容 指標名 募点数 指標名 来場者数		点单位人	目標値 実績値 実成値 運成率	500 480 H22(2010) 15000 16500	500 450 H23(2011) 15000 18514	500 450 H24(2012) 15000 13300	500 H25(2013)	500 H26(2014)
	形態 活動指標 作品の応 成果指標 会場への	市民が主体となった実行 内容 指標名 募点数 指標名 来場者数		点单位人	目標値 実績値 年度 目標値 実績値 達成率 (%)	1500 480 H22(2010) 15000 16500 110	500 450 H23(2011) 15000 18514 123. 4	500 450 H24(2012) 15000 13300 88. 7	500 H25(2013)	500 H26(2014)
	形態 活動指標 作品の応 成果指標 会場への 計模拠	市民が主体となった実行内容 指標名 募点数 指標名 来場者数 民の文化意識の向上を会場への来	易者数で判	点单位人	目標値 実績値 年度 目標値 達成ペッ ランク	1500 480 H22(2010) 15000 16500 110	500 450 H23(2011) 15000 18514 123. 4	500 450 H24(2012) 15000 13300 88. 7	500 H25(2013)	500 H26(2014)
	形態 活動指標 作品の応 成果指標 会場への 計模拠	市民が主体となった実行内容 指標名 指標名	場者数で判 3) 2.362 4	単位点が出ています。	目標値 実 様 値 を 実 達成%ンク 実 数値	1500 480 H22(2010) 15000 16500 110 A	500 450 H23 (2011) 15000 18514 123. 4	500 450 H24(2012) 15000 13300 88. 7	500 H25(2013)	H26 (2014)
	形態 活動指標 作品の応 成果指標 会場への 計模 を 会場への ・	市民が主体となった実行 内容 指標名 募点数 指標名 来場者数 民の文化意識の向上を会場への来 り 1 H24(2012) H25(201 頁 2,492 2 頁 2,383	3) 2,362 事業要	単位点	目標値 実績値 実達成%)フ実数値	1500 15000 16500 110 A	500 450 H23(2011) 15000 18514 123.4 A	500 450 H24(2012) 15000 13300 88. 7 B	500 H25(2013)	500 H26(2014)

	必要	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	余暇を利用して、美術作品を制作したり、その作根は高い。 拠	
	要性	行政が実施すべき事業で すか。 はい	市全体の美術文化の向上を図ることが目的である 根る。 拠	らので、行政の関与は必要であ
		【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。	F業名 県美展	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 不可能
CH		ある	<mark>根</mark> 市美展は、広く、気軽に作品を募集するので、県 <mark>拠</mark>	具美展との統合は不可能である。
ECK(評	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	所管課 事業名	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 不可能
(価)		ない	根拠	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	報償費の占める割合が高いので、コストを削減す 根 拠	「る余地はない。
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 受益者負担	出展料の増額が考えられるが、幅広く募集すると 根 拠	との趣旨からすると困難である。
	効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 ある	将来的には会場を一つにするなど、市民のニース 根 したい。 拠	ドルス (にあった関連事業等を同時開催
	[2	平成25年度 方向性】	維持 【平成26年度 方向性】	維持
ACTION	平成25年度取組み	、なから、より市氏に親しまれ 期間を12月13日(金)~17日 アンケートの声を生かした選 と		けて開催する。市民の意見をきき 見しまれる美術展を目指す。開催 で、市民アンケートを充分に活用

世市民主役才	ープン事	業実施】	可能		〈不可能選択理由〉
2(2010) H2	3(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
- 7	不可能	可能	可能	可能	
_ =	未実施	未実施	未実施		
<u>-</u>	•				
	2(2010) H2		_ 不可能 可能	2(2010) H23(2011) H24(2012) H25(2013) — 不可能 可能 可能	2(2010) H23(2011) H24(2012) H25(2013) H26(2014) _ 不可能 可能 可能

**** | 市民主役によるまなべ学講座

445	基本施策	基本目標		属性		基本	施策	実施	施策	
総合計	体系	豊かな心を育む文化の薫る まちづくり	文化・芸	手術	,	歴史・伝統・ 創造する	文化を伝承し	芸術文化の振	興	2051
匣	重点施策 体系				分類(大)		分類(小)		
画体系	14 术	「鯖江ブランド」づくり		郷土の誇りり	を未来に	こつなぐまちつ	く 歴史文化			<u>723</u>
	部署名	文化課			開始年	度 2010	終了年度	9999		
D	目的	鯖江藩主「間部」にちなみ、	鯖江のこ	ことをいろい	ろな角度	₹で学び、郷土	に興味と誇り) を持ってもら	, j.	
PLAZ(計画	概要	リニューアルされた「まな〜 歴史・芸術・産業・自然等の	での館」に)さまざま	こおいて、鯖 ミな分野を代	江藩主間 表する講	閉部家の名称に 講師を招き、市	こちなみ、「 ^ま ī民講座を開作	ミなべ学」と題 筆する。	し、ふるさと	鯖江に関する
	法令 根拠									
	実施	現在 市直営								
	形態	市で講師を選定して、講内容	座を開催	している。						
	形態活動指標		座を開催	している。						
			座を開催	している。	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
		内容 指標名	座を開催		年度目標値	H22(2010) 4	H23(2011) 4	H24(2012) 4	H25(2013) 4	H26(2014) 4
	活動指標	内容 指標名	座を開催	単位						
	活動指標	内容 指標名	座を開催	単位	目標値	4	4	4		
	活動指標	内容 指標名	座を開催	単位	目標値	4	4	4		
D	活動指標	指標名 指標名	座を開催	単位回	目標値 実績値	4 2	4	4 6	4	4
)OO	活動指標 講座開催	指標名 指標名	座を開催	単位 単位 単位	実績値年度	4 2 H22(2010)	4 4 H23(2011)	4 6 H24(2012)	4 H25(2013)	4 H26 (2014)
DO(実施	活動指標 講座開催 成果指標 参加者数	指標名 指標名		単位日	目標値 実績値 年度値 実績 成率	4 2 H22(2010) 200	4 4 H23(2011) 200	4 6 H24(2012) 200	4 H25(2013)	4 H26 (2014)
DO(実施)	活動指標 講座開催 成果指標 参加者数	指標名数		単位日	目標値 実績値 年度 目標値 実績値	4 2 H22(2010) 200 210	4 4 H23 (2011) 200 200	4 6 H24(2012) 200 250	4 H25(2013)	4 H26 (2014)
DO(実施)	活動指標 講座開催 成果指標 参加者数	指標名数		単位日	目標値 実績値 年度値 実績成必)	4 2 H22(2010) 200 210 105	4 4 H23(2011) 200 200 100	4 6 H24(2012) 200 250 125	4 H25(2013)	4 H26 (2014)
DO(実施)	活動指標 講座開催 参加者数 計算 根拠 参加	指標名 数 指標名	♪が計れる	単位日	目標値 実績 成%ンク (ランク)	4 2 H22(2010) 200 210 105	4 4 H23(2011) 200 200 100	4 6 H24(2012) 200 250 125	4 H25(2013)	4 H26 (2014)
DO(実施)	活動指標 講座開催 参加者数 計算 根拠 参加	指標名 数 指標名 か お数によって、事業に対する関心 H24(2012) H25(2013	ンが計れる 33 656	単位 単位 人	目標値 実績値 年標値 実達成% ラン 実数値	4 2 H22(2010) 200 210 105 A	4 4 H23 (2011) 200 200 100 A	4 6 H24(2012) 200 250 125	4 H25(2013)	4 H26 (2014)
DO(実施)	活動指標 講座開催 成果指標 参加者数 計算。参	内容	ンが計れる 3) 656 第第	単位 単位 人	目標値 実績値 年標値 実績値 実議成% ランク 実数値	4 2 H22(2010) 200 210 105 A	4 4 H23(2011) 200 200 100 A	4 6 H24(2012) 200 250 125 A	4 H25(2013)	4 H26 (2014)

	必	【ニーズ 住民等 ありま	のニーズは十 すか。		請江の基礎とな	よった鯖江藩(の歴史に対する	関心度は高い。
		【行政関 行政が すか。	大肥りへで事	業で根が	歴史に対する正 き事業である。	三確な認識、	E確な情報を住	民に提供することは、行政が実施すべ
		【競合】 国、県 ビスと ないで	、または民間の 競合している事 すか。	事業事業				【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 不可能
CH	-1	「 ※五小」 :		ない拠			あるため、現段	階での廃止は不可能。
TECK(評価)	郊率·効果	目的や	復』 事務事業の中 概要が類似す はないですか	る事事業	課 鯖江公民館名 殿様学習会			【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 不可能
計価)			i i	ある 根拠	世界 会様学習会は、 で で 発育は不可能	惜陰小学校。 とである。	と進徳小学校の	6年生を対象にした事業であるので、
		【コスト肖 今以上 る余地	に、コストを削 はありますか。		講師を県外から	招聘するの	ではなく、県内	の方にお願いする。
	有	る方法	に、財源を確 はありますか。 受益者負	保す 根拠	構座に参加する ることを考慮す	方から参加** 「ると現実的」	斗を徴収するこ こは困難である	とが考えられるが、広く、参加を求め。
	性	【成果向 今以上 余地はあ	に、风果を回。 らりますか。	上させる根拠	請江地区のまち	っづくり団体。	と協働して事業	を実施する。
	[]	平成25年	F度 方向性]	維持	【 平	成26年度 方	向性】 維持
ACTION	平成25年度取組み	2 1	き、(特)平 勝プロジェク	成謙光社に委 ト事業との連	託して実施し、 携を図る。	市の 平成26年度計画	引き続き、市の 図る。	間部詮勝プロジェクト事業との連携を
								/ 6h >33 F ym 1 }
				役オープン事		可能		〈不可能選択理由〉
	取	年度 紅選択	H22(2010) —	H23(2011) 可能	H24(2012) 可能	H25(2013) 可能	H26(2014) 可能	
	実	施状況		実施	実施	実施	1	

事業名 近松のまち鯖江創出事業

44	基本施策	基本目標	(属性			基本施	策	実放	施 施策	
総合計	体系	豊かな心を育む文 まちづくり	化の薫る 文化	△・芸	術		歴史・伝 創造する		化を伝承し	芸術文化の振	興	2051
画	重点施策	重点	点施策			分類	(大)			分類(小)		
画体系	体系	「鯖江ブランド」	づくり	ş	郷土の誇り り	を未来に	こつなぐこ	まちづく	歴史文化			<u>723</u>
	部署名	文化課				開始年	度	2012	終了年度	9999		_
		平成23年度で、 のまちさばえ」を		 金事	業が終了し	たが、さ	その中で	、継続性	Eが必要なも	,のについて予	う算付けし、さ	らなる「近
PLAN(計	概要	・鯖江人形浄瑠璃 ・子ども文楽交流 ・「立待月観月の	「近松座」によ (大阪いぶき野 タベ」開催委託	るP 外小学 E(財	R公演委託 校と立待小)自治総合	E(文化庁 √学校とゆ ↑センター	・ 文化遺の交流) 一助成金	遺産を活た (文化庁) により実	かした観光 の助成を申 ぼ施。	振興・地域活 請する予定)	性化事業申請	予定)
画	法令根拠											
	実施形態	現在 民間等多	t、近松の里づ ざも文楽交流は、	くり事 、大阪	写業推進会記 反府和泉市に	議に委託 ハぶき野	小学					
Ŧ	活動指標						,					
		指標名			単位	年度	H22(2	010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
	近松座によ	にる出前公演の回数	Ţ		口	目標値				8	8	8
						実績値				7		
	成果指標			•		-						•
		指標名			単位	年度	H22(2	010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	たちまち近	丘松まつり・立待月	観月の夕べの	観客		目標値				8500	8500	8500
ב ב	数					実績値				9600		
足包	計算 根拠 の観	松のまちさばえ」が 客数で判断する。	曼透しているかと	ごうかき	をイベント	達成率 (%)				112. 9		
Th.		. 11 // 20				ランク				Α		
他	1232											
他						実数値						
他)	事区分	H24(2012)	H25(2013)			実数値						
池)	事区分業		H25(2013)		正規職員		0.1	会討	 	安会計		
他)	事。区分	2,000		事業要	正規職員 臨時·嘱託	(D.1 D.1	Q		安会計 中事業		

	必	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根拠	ブランド力の高い近松門左衛門を情報発信して、 りを推進していくニーズがある。	「鯖江の近松」としてまちづく
	要性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠	市が一体となって近松のまちづくりを推進してい	く必要がある。
		【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。	主体事業		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。
CH		ない	根拠		
HECK(評価	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	事業		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。
価)		ない	根拠		
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	必要最小限の額で実施している。	
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 その他	根拠	財団等の助成金を活用する。	
	姓	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 ない	根拠		
		平成25年度 方向性】		【平成26年度 方向性】	維持
ACTION	平成25年度取組み	∮事業を柱として、さらなる₺ むる。 ₹ ₹	によった公	「るPR公演委託、子 アベ」開催委託の3つの Dまちを全国発信す のまちを全国発信す のようを全国発信す のようを全国発信す のようを全国発信す のようを全国発信す のようを全国発信す のようである。 のものようである。 のものようでは、これである。 のものようでは、これである。 のものようでは、これである。 のものようでは、これである。 のものようでは、これである。 のものようでは、これである。 のものようでは、これである。 のものようでは、これである。 のものようでは、これである。 のものようでは、これである。 のものようでは、これである。 のものようでは、これである。 のものようでは、これである。 のものようでは、これである。 のものようでは、これである。 のものようでは、これである。 のものようでは、これである。 のものようでは、これでは、これである。 のものようでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	座」」によるPR公演委託、子 月観月の夕べ」開催委託の3つの なる近松のまちを全国発信す

【H26提	案型市民主征	没オープン事	業実施】	不可能		〈不可能選択理由〉
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	一者随契等の特定の相手先への 委託事業のため
取組選択	_	不可能	不可能	不可能	不可能	安化争术07/207
実施状況	_	未実施	未実施	未実施		

事業名 まなべの館管理運営事業

	#+##	#+					#++	de hite	#	- + /	_
総	基本施策体系	基本目標		属性		FF	基本抗			施策	
総合計		豊かな心を育む文化の薫る まちづくり	又16 • ≠	₹1 /1寸	i a	歴史・位創造する	京和・)	又化を伝承し	芸術文化の振	(典	<u>2051</u>
画体系	重点施策 体系										
	部署名	まなべの館			開始年	度	1978	終了年度	9999		
,	目的	博物館活動(歴史、芸術、F 充実を図り、文化振興に寄り	民俗等の訳 すする。 ま	間査、研究、 また、これを	収集、(R管、展 豊な社会	示等) の形成	に努め、市民 に寄与してい	Rの主体的な文 いく。	化活動の推進	や活動の場の
回哻)スターク	概要	まなべの館が有する博物館機能を通して豊かな心を育もうとする市民の日常生活をサポートし、新たな文化の創造 とともに、芸術・歴史等の資料の収集、継承と活用を図る。									
	法令根拠	鯖江市まなべの館設置および	が管理に関	碁する条例第	51条						
	実施形態	現在 市直営 施設の管理および博物館 業 (文化関係全般) を実	事業など 施。	条例に記載	されてい	る事					
	活動指標					<u> </u>					
		指標名		単位	年度	H22(2	010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
	創造空間	事業の開催		日	目標値	8		10	10	20	20
					実績値	11		9	22		
	成果指標			•							
		指標名		単位	年度	H22(2	010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
Ď	入館者数			人	目標値	150	00	15000	20000	20000	20000
DO(実					実績値	327	78	25871	22372		
天施	計算 根拠 度を	音者数によって、市民の施設(の事 :計ることができる。	事業等)に	対する関心	達成率 (%)	218	. 5	172. 5	111.9		
() ()					ランク	А		Α	Α		
					実数値						
	事 区分	H24(2012) H25(201	3)								
	事 区分 業 予算額	24,913 25		正規職員	().5	会	計一角	设会計		
	/ 決質額	22,000	美	驚 臨時·嘱託		1			力(県)事業		
	千 繰越額	0		※所要時間			ノ経	費区分物化	+ 書		-

	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある 【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。	多くの市民が歴史や芸術に関心を寄せるなど、文化全般への志向の高まりと欲求 根は多様な文化活動となっており、これを保証・補完することが事業の目的である から、妥当である。また、来館者利用者数は年々増加しており、アンケート調査 においても博物館事業に関する様々な要望が寄せられている。 鯖江市まなべの館設置および管理に関する条例第1条に明記されており、行政が 関与する必要性がある。
		【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。	主体 【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。
CHECK(評価	効率·効果	ない 【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	根拠 所管課 【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。
価)		ない 【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠 経費を限界まで削減しており、これ以上削減の余地はないと思われる。また、増 改築工事により施設が大きくなったことから、これまで以上に運営管理コストが かかる。
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 なし 【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。	管理運営については他の財源確保メニューは見当たらず、困難と思われる。 根拠 リニューアルにより館の施設設備の質向上を図ることが出来たため、事業運営次 第で成果向上は可能である。 拠
ACTION	【3 平成25年度取終み	平成25年度 方向性】 z 利用者が利用しやすい維持管展・企画展・共催展の充実を る。	維持 理に努め、また、常設 図り、利用者の増加を図 「平成26年度 方向性」 維持 理に努め、また、常設 図り、利用者の増加を図 利用者が利用しやすい維持管理に努め、また、常設 平展・企画展・共催展の充実を図り、利用者の増加を図 では、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この
		【H26提案型市民主役オープ	ン事業実施】 不可能 〈不可能選択理由〉

【H26提	案型市民主征	没オープン事	〈不可能選択理由〉			
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	その他
取組選択	_	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	_	未実施	未実施	未実施		

事業名 まなべの館企画展開催事業

443	基本施策	基本目標	属性		基本	施策	実施	施策	
総合計	体系	豊かな心を育む文化の薫る まちづくり	文化・芸術		歴史・伝統・〕 創造する	文化を伝承し	芸術文化の振	興	2051
画体系	重点施策 体系	重点施策		分類(大)		分類(小)		
茶	PA 70	「鯖江ブランド」づくり	郷土の誇り	郷土の誇りを未来につなぐまたり					<u>723</u>
	部署名	まなべの館		開始年	度 2011	終了年度	9999		
P	目的	博物館活動の中核を担う特別 向上を図ることを目的とする 確保する。	川展覧会事業をとおう。また、リニューブ	して、教育 アルしたま	育・学術向上へ ∈なべの館(旧	の寄与を図る 資料館)の活	らだけでなく、 5用を積極的に	本市の歴史・ 図り、安定し	芸術文化等の た事業運営を
LJAZ(計画	概要	歴史、芸術、民俗、産業、 企画展開催事業は、今年度に 指定の文化財~」「水森亜土	は「西山真一・松生新	見子油彩画	頭展」「かとう	ら、毎年異な かずお立体圏	ょるテーマのも 漫画おもしろ 僧	。と特別展覧会 展」「鯖江の	を開催する。 至宝展〜近年
	注合								
	法令 根拠								
	実施形態	現在 市直営	、まなべの館として 営とする。	の方向性、	、開				
	実施		、まなべの館として 営とする。	の方向性、	、開				
	実施形態		、まなべの館として 営とする。 単位	の方向性、	用 H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	実施形態	企画展の開催については、 内容 権方針があるので、市直で 指標名	営とする。			H23(2011) 3	H24(2012) 3	H25(2013) 4	H26(2014) 3
	実施形態	企画展の開催については、 内容 権方針があるので、市直で 指標名	営とする。	年度	H22(2010)		1 1		
	実施形態	企画展の開催については、 内容 権方針があるので、市直で 指標名	営とする。	年度目標値	H22(2010)	3	3		
	実施形態	企画展の開催については、 内容 権方針があるので、市直で 指標名	営とする。	年度目標値	H22(2010)	3	3		
	実施形態	企画展の開催については、 内で 催方針があるので、市直で 指標名 相催	営とする。 単位 回	年度目標値実績値	H22(2010) 0	3 5	3 4	4	3
	実施 形態 活動指標 企画展の 成果指標	企画展の開催については、 内で 催方針があるので、市直で 指標名 相催	営とする。 単位 回 単位	年度目標値実績値	H22(2010) 0 H22(2010)	3 5 H23(2011)	3 4 H24(2012)	4 H25(2013)	3 H26(2014)
	実施 形態 活動指標 企画展の 成果指標 来場者数	企画展の開催については、 内で 催方針があるので、市直で 指標名 相催	営とする。 単位 回 単位 人	年度 目標値 実績値 年度 目標値 実績で	H22(2010) 0 H22(2010)	3 5 H23(2011) 5000	3 4 H24(2012) 5000	4 H25(2013)	3 H26(2014)
	実施 形態 活動指標 企画展の 成果指標 来場者数	企画展の開催については 内容	営とする。 単位 回 単位 人	年度 目標値 実績値 実績値	H22(2010) 0 H22(2010)	3 5 H23(2011) 5000 7741	3 4 H24(2012) 5000 12282	4 H25(2013)	3 H26(2014)
E) DO(実施)	実施 形態 活動指標 企画展の 成果指標 来場者数	企画展の開催については 内容	営とする。 単位 回 単位 人	年度 目標値 実績値 年度 目標値 実績値 達成成率 (%)	H22(2010) 0 H22(2010)	3 5 H23(2011) 5000 7741 154. 8	3 4 H24(2012) 5000 12282 245. 6	4 H25(2013)	3 H26(2014)
	実施 形態 活動指標 企画展の 成果指標 来場者数 計算拠	企画展の開催については 内容 指標名 指標名 指標名 指標名	単位 回 単位 人 人 心度が計れる。	年度 目標値 実績値 年度 目標値 達成卒(%) ランク	H22(2010) 0 H22(2010)	3 5 H23(2011) 5000 7741 154.8 A	3 4 H24(2012) 5000 12282 245. 6	4 H25(2013)	3 H26(2014)
	実施態 活動指標 企画展の 成果指標 来場者数 計根拠 を を を を を の の は の に に の に に の に に れ に に に に に に に	企画展の開催については 内容	営とする。	年度 目標値 実績値 年度 目標値 実績値 変(%) ランク 実数値	H22(2010) 0 H22(2010) 0	3 5 H23(2011) 5000 7741 154. 8 A	3 4 H24(2012) 5000 12282 245. 6 A	4 H25(2013)	3 H26(2014)
	実施 形態 活動指標 企画展の 成果指標 来場者数 計算拠	内容 指標名 指標名 指標名 指標名 指標名 指標名 1 おおかまるので、市直へ 1 おおかまるので、市直へ 1 おおかまるので、市直へ 1 おおかまるので、中直へ 1 おおかまるので、中直へ 1 おおかまるので、中面へ 1 おおかまるので、中面ので、中面ので、中面ので、中面ので、中面ので、中面ので、中面ので、中面	営とする。 単位 回 単位 人 心度が計れる。	年度 目標値 実績値 年度 目標値 実績値 変(%) ランク 実数値	H22(2010) 0 H22(2010) 0	3 5 H23(2011) 5000 7741 154. 8 A	3 4 H24(2012) 5000 12282 245. 6	4 H25(2013)	3 H26(2014)

	必要		分に	根拠	地域芸術文化資源や現代アート等を鑑賞したいとので	
			業で はい	根拠	企画展開催のためには、予算に裏づけされた作家や であり、そのようなことからも行政が実施すべき事業	天州明との調整が必要不可久 業である。
		【競合】 国、県、または民間の ビスと競合している事 ないですか。)サー ***	事業	11. 23	「廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 不可能
CH			ある		鯖江市と関わりのある作家たちを重点的に紹介する。 可能である。	ことは、他の美術館等では不
HECK(評価)	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中 目的や概要が類似す 務事業はないですか。	で、 る事	所管 事業		統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。
価)		73	ない	根 拠		
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減 る余地はありますか。 た		根拠	展覧会事業を実施するうえで最低限の予算である。、 下につながり、来館者数の減少を招く。	これ以上の予算削減は質の低
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保 る方法はありますか。 受益者負担			企画展を鑑賞する人から、入館料を徴収する。しか とを基本に考えると、なかなか困難である。	し、多くの人に見てもらうこ
	1±	【成果向上】 今以上に、成果を向」 余地はありますか。 あ	Lさせる ある	根拠	現状の予算ではなかなか難しい。ただし、来館者の約が、残りの半数は鯖江市民なので、地元のリピーター館者数は増やせると考える。	約半数は市外からと思われる ーを増やす工夫の構築で、来

【H26提	案型市民主征	役オープン事	業実施】	不可能		〈不可能選択理由〉
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	その他
取組選択	_	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	_	未実施	未実施	未実施		
				•		

^{事業名} 文化財解説看板設置事業

A.00	基本施策	基本目標	Į.	属性		基本	施策	実旅		
総合計	体系	豊かな心を育む文化の薫る 文まちづくり	て化・芸術			歴史・伝統・ 創造する	文化を伝承し	文化財の保護	・活用	2052
曹	重点施策	重点施策			分類(大)		分類(小)		
画体系	体系	「鯖江ブランド」づくり	郷土り	郷土の誇りを未来につなぐるり			く 歴史文化	ì		<u>723</u>
	部署名	文化課			開始年	1997	終了年度	9999		
P	目的	文化財がもっている歴史的価値 用を推進する。。	重やいわれる	⊬解説する	ることで	、市内に点在	する文化財に	こ対する市民の	理解を深め、	その保存と活
LAN(計	概要	貴重な文化財を多くの市民に知 をめどに、解説看板を設置する 置のうち解説板必要件数は43件	5。平成24年	E4月現在.	、指定	・登録件数は1	153件(解説材	豆設置済み51件	:、未設置102년	、毎年、4件 ‡)で、未設
画	法令 根拠									
	実施形態	現在 市直営 市で指定文化財や市内に存在内を選択し、説明看板を設置 容	在する文化	遺産等か	ら設置	対象				
	活動指標									
	活動指標	指標名	i	単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	活動指標 ※設定困難		Į.		年度 目標値	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
			1			H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
	※設定困難		i		目標値	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
					目標値	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
D	※設定困難	推		単位	目標値 実績値					
DO(※設定困難	指標名		単位基	実績値年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
00(実施	※設定困難 成果指標 指定文化則	推 指標名 オおよび文化遺産解説看板設置を は かまる おまま かいまま おまま かいまま おまま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま か	基数	単位基	目標値を目実達の	H22(2010) 4	H23(2011) 4	H24(2012) 4	H25(2013)	H26(2014)
DO(実施)	成果指標 指定文化則 指表文化則	推構名 オおよび文化遺産解説看板設置ま	基数	単位 基 4基ずつ の歴史	目標値 実績値 実績値	H22(2010) 4 4	H23(2011) 4 4	H24(2012) 4 4	H25(2013)	H26(2014)
DO(実施)	成果指標 指定文化則 指表文化則	推 指標名 オおよび文化遺産解説看板設置と 増加する指定・登録文化財や文化遺 することによって、文化財をはじめ	基数	単位基基は基づの歴史	目標値 実績値 年度値 実績値率 (%)	H22(2010) 4 4 100	H23(2011) 4 4 100	H24(2012) 4 4 100	H25(2013)	H26(2014)
DO(実施)	成果指標 指定文化則 計算 無规 一 計算 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	推 指標名 オおよび文化遺産解説看板設置と 増加する指定・登録文化財や文化遺 することによって、文化財をはじめ	基数	単位 基 4基ずつ の歴史	目標値 実績値 年度 目標値 実績値 変(%) ランク	H22(2010) 4 4 100	H23(2011) 4 4 100	H24(2012) 4 4 100	H25(2013)	H26(2014)
DO(実施)	成果指標 指定文化則 計算 根拠 遺産産	指標名 オおよび文化遺産解説看板設置ま 増加する指定・登録文化財や文化遺することによって、文化財をはじめの保存保護等啓発を図る。 H24(2012) H25(2013)	基数 遺産に対し年 かとする地域	単位 基 4基ずつ の歴史	目標値 実績値 年度 目標値 を は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	H22(2010) 4 4 100 A	H23(2011) 4 4 100 A	H24(2012) 4 4 100 A	H25(2013)	H26(2014)
DO(実施)	成果指標 指定文化則 指定文化則 計算 機力 電影遺産	指標名 オおよび文化遺産解説看板設置 増加する指定・登録文化財や文化遺 することによって、文化財をはじめ の保存保護等啓発を図る。 H24(2012)	基数 遺産に対し年 がとする地域	単位 基 4基ずつ の歴史	目標値 実績値 年度 目標値 を は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	H22(2010) 4 4 100 A	H23(2011) 4 4 100 A	H24(2012) 4 4 100 A	H25(2013)	H26(2014)

	业	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根拠	tを詳しく知りたいと思っている人は多い。
	性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	市民や観光客に、正し根なければならない。拠	く文化財の解説を周知する必要があるので、行政が関与し
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	事業名	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 不可能
CH		ない	根 指定文化財は毎年増加 地	1しているので、当面、事業の廃止はできない。
ECK(評価	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	所管課 各地区のまちづく 事業名	り事業
評価)		ある	拠	は、統一したデザインで看板を設置している。
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	統一した決まった様式根い。	・デザインであるので、コスト削減の余地はほとんどな
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 補助金等の活用	まちづくり交付金や下 (近松等の偉人関係) 拠	河振興プロジェクト事業補助金を活用する方法はある。 限定)
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 ある	設置看板の数を増やる根拠	。(平成21年度から4基設置予定)
	_	平成25年度 方向性】	維持	【平成26年度 方向性】 維持
ACH-OZ	平成25年度取	指定登録文化財は今後も増や めているので、看板設置事業 要である。	Pしていく方向で調査を進 きも維持していくことが必	指定登録文化財は今後も増やしていく方向で調査を進 平 めているので、看板設置事業も維持していくことが必 要である。 年 度計

【H26提	案型市民主	役オープン事	業実施】	不可能		〈不可能選択理由〉
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	その他
取組選択	_	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	_	未実施	未実施	未実施		

^{事業名} 指定文化財管理事業

	基本施策	基本目標		属性		基本	体生	宝성	施策	
総	体系		文化・芸			歴史・伝統・				
総合計		まちづくり	人们, 五	נוא:		創造する	大元を14年に	人 人 10月 07 休暖	2.10万	2052
曹	重点施策	重点施策			分類((大)		分類(小)		
画体系	体系	「鯖江ブランド」づくり		郷土の誇り	を未来に	こつなぐまちつ	く 歴史文化	Ł		
-				り						<u>723</u>
	部署名	文化課			開始年	度 ()	終了年	9999		
Ь	目的	指定文化財を良好な状態に維	時官埋す	~ るとともに	-その店が	日を促進する。				
PLAN(計画)	概要	「旧瓜生家住宅」、「史跡王山」	古墳群」の	管理諸経費	および「	兜山古墳」、「	三峯城跡」、	「今北山・磯部	・弁財天古墳郡	详」の管理報
判	法令根拠									
	実施	現在 民間等委託 (一部))							
	#2.頁記									
	形態	管理については、シルバー 内容		委託。						
	活動指標			委託。						
				委託。	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
		内容 指標名			年度目標値	H22(2010) 2	H23(2011) 2	H24(2012) 2	H25(2013) 2	H26(2014) 2
	活動指標	内容 指標名		単位						
	活動指標	内容 指標名		単位	目標値	2	2	2		
	活動指標管理施設委	内容 指標名		単位	目標値	2	2	2		
	活動指標管理施設数	指標名		単位ケ所	目標値	2 2	2 2	2 2	2	2
	活動指標管理施設数	指標名 指標名		単位ケ所単位	実績値	2 2 H22(2010)	2 2 H23(2011)	2 2 H24(2012)	2 H25(2013)	2 H26 (2014)
	活動指標 管理施設	指標名 な 指標名 を が 指標名 を が が が が が が が が が が が が が が が が が が	一人材へ	単位 ケ所 単位 人	目標値 実績値 年度 目標値 実績値 達成率	2 2 H22(2010) 1000	2 2 H23(2011) 1000	2 2 H24(2012) 1000	2 H25(2013)	2 H26 (2014)
	活動指標 管理施設	指標名 な 指標名 との入館人数	一人材へ	単位 ケ所 単位 人	目標値 実績値 年度 目標値 実績値	2 2 H22(2010) 1000 1200	2 2 H23(2011) 1000	2 2 H24(2012) 1000	2 H25(2013)	2 H26 (2014)
	活動指標 管理施設	指標名 な 指標名 を が 指標名 を が が が が が が が が が が が が が が が が が が	一人材へ	単位 ケ所 単位 人	目標値 実績値 年度 目標値 実績値 達成%)	2 2 H22(2010) 1000 1200	2 2 H23(2011) 1000 1000	2 2 H24(2012) 1000 1000	2 H25(2013)	2 H26 (2014)
	活動指標 管理施設拳 成果指標 瓜生家住宅	指標名 な 指標名 Eの入館人数 教育・学校教育の場として活用し ート等としても活用を図る。	一人材へ	単位 ケ所 単位 人	目標値 実績値 年度 値 実績 成%) ランク	2 2 H22(2010) 1000 1200	2 2 H23(2011) 1000 1000	2 2 H24(2012) 1000 1000	2 H25(2013)	2 H26 (2014)
	活動指標 管理施設娄 成果指標 瓜生家住宅 社会サ	指標名		単位 ケ所 単位 人 。また、コ	目標値 実績値 実達値 実達成率 ランク 実数値	2 2 1000 1200 120 A	2 2 H23(2011) 1000 1000 A	2 2 H24(2012) 1000 1000	2 H25(2013)	2 H26 (2014)
	活動指標 管理施設参 成果指標 瓜生家住宅	指標名 女 指標名 Eの入館人数 教育・学校教育の場として活用し ート等としても活用を図る。 H24(2012) H25(2013 4,320 3	- 人材へ - 人材へ - 3) - 942 ■	単位ケが	目標値 実績値 実達値 実達成率 ランク 実数値	2 2 1000 1200 120 A	2 2 H23(2011) 1000 1000 A	2 2 H24(2012) 1000 1000 1000 A	2 H25(2013)	2 H26 (2014)

	心	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 ある 【行政関与】		根拠	後世に残していくために、適切な指定文化財の管理は、市民の文化意識の高揚の ためにも必要であり、また、まちづくりの資源としての文化財の保存は、市民の 要望も強い。
	性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。		根拠	指定文化財は、市が指定するものであって、その適切な管理には、行政の関与が 公要である。指定文化財
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。		主体事業	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 不可能
CH		ない		根拠	方所有の文化財は市が管理する
HECK(評価)	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。		所管: 事業	ある場合、当該事業の統
価)		ない		根拠	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない		根拠	ノルバー人材を活用するなどしているので、コストを削減する余地はない。
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 受益者負担		根拠	日瓜生家住宅については、入館料の徴収が考えられるが、多くの人が、文化財を あれて、理解を深めるとの面からは困難である。
	性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ、 余地はありますか。 ある	る]		日瓜生家住宅の開館日は、週4日であるが、開館日を増加すれば、入館者は増加けると思われるが、管理委託経費も増加する。

ACTION

本持 本持 市管理の文化財については、例年どおり市で管理する。また、民間所有の古墳群など、地元で管理団体が 超織されているものについては、管理報償費を執行する。 を関する。

【H26提案型市民主役オープン事業実施】

〈不可能選択理由〉

者随契等の特定の相手先への 委託事業のため

LI IZOJA	木王 (1) 八工 (20 77 7	**	1 .140	
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
取組選択	_	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	_	未実施	未実施	未実施	

**** 市民主役によるまちかど歴史浪漫コンサート

443	基本施策	基本目標		属性		基本	施策	実施	施策	
総合計	体系	豊かな心を育む文化の薫る まちづくり	文化・芸	術		歴史・伝統・ 創造する	文化を伝承し	文化財の保護	・活用	2052
阑	重点施策	重点施策			分類(大)		分類(小)		
画体系	体系	「鯖江ブランド」づくり		郷土の誇り り	を未来に	こつなぐまちつ	らく 歴史文化	íĽ		<u>723</u>
	部署名	文化課			開始年	度 2006	終了年	度 9999		
	目的	文化財建造物を舞台としたイ の貴重な素材としての理解に)、文化財の例	R存と活用に	関する理解を深	めるとともに	、まちづくり
PLAZ(計画	概要	文化財建造物の内外を舞台と 直接、目に触れる機会を提供		を設営し、	音楽等	コンサートを行	う。その際	には、文化財等	をライトアッ	プレ、市民か
1831	法令									
=	根拠									
\Box	実施形態	現在市直営	1) - H							
	実施	現在 市直営 文化財の活用として、市が存容	が主体で写	実施する。						
	実施	文化財の活用として、市内容	が主体で写							
	実施 形態	文化財の活用として、市内容		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
	実施 形態	文化財の活用として、市内容			目標値	1	1	1	H25(2013)	H26 (2014) 1
	実施 形態	文化財の活用として、市内容		単位						
D	実施 形態	文化財の活用として、市内容		単位	目標値	1	1	1		
	活動指標文化財建筑	文化財の活用として、市内容		単位	目標値	1	1	1		
	活動指標文化財建筑	文化財の活用として、市が内容 指標名 造物を舞台としたコンサート等		単位回	目標値	1 1	1 1	1 1	1	1
DO	実施 形態 活動指標 文化財建立	文化財の活用として、市が内容 指標名 造物を舞台としたコンサート等		単位	実績値	1 1 H22(2010)	1 1 H23(2011)	1 1 H24(2012)	1 H25(2013)	1 H26(2014)
DO	実施 形態 活動指標 文化財建並 成果指標 観客者数	文化財の活用として、市が内容 指標名 造物を舞台としたコンサート等	等の実施	単位	目標値 実績値 年度値 実績 成率	1 1 H22(2010) 200	1 1 H23(2011) 200	1 1 H24(2012) 200	1 H25(2013)	1 H26(2014)
画) DO(実施)	実施 形態 活動指標 文化財建立 成果指標 観客者数	文化財の活用として、市が内容 指標名 造物を舞台としたコンサート等	等の実施	単位	目標値 実績値 年度 目標値 実績値	1 1 H22(2010) 200 300	1 1 H23(2011) 200 300	1 1 H24(2012) 200 300	1 H25(2013)	1 H26(2014)
	実施 形態 活動指標 文化財建並 成果指標 観客者数	文化財の活用として、市が内容 指標名 造物を舞台としたコンサート等	等の実施	単位	目標値 実績値 年度 目標値 実績値 達成%)	1 1 1 200 300 150	1 1 H23(2011) 200 300 150	1 1 H24(2012) 200 300 150	1 H25(2013)	1 H26(2014)
DO	大型	文化財の活用として、市が内容 指標名	等の実施	単位	目標値 実績値 年度 目標値 実績値率(%) ランク	1 1 1 200 300 150	1 1 H23(2011) 200 300 150	1 1 H24(2012) 200 300 150	1 H25(2013)	1 H26(2014)
DO	実施 形態 活動指標 文化財建近 成果指標 観客者数 計算機	文化財の活用として、市内 文化財の活用として、市内 指標名 造物を舞台としたコンサート等 指標名 指標名	等の実施	単位回	目標値 実績値 年標値 実達成(%) ランク 実数値	1 1 1 200 300 150 A	1 1 1 200 300 150 A	1 1 1 H24(2012) 200 300 150 A	1 H25(2013)	1 H26(2014)
DO	実施 形態 活動指標 文化財建立 成果指標 観客者数 計算規 集客	文化財の活用として、市が 文化財の活用として、市が 指標名 造物を舞台としたコンサート等 指標名 指標名 おで文化財に対する理解度を計る H24(2012) H25(2013 1,230 1,	等の実施 5。	単位回単位人	目標値 実績値 年標値 実達成(%) ランク 実数値	1 1 1 200 300 150 A	1 1 H23(2011) 200 300 150 A	1 1 H24(2012) 200 300 150	1 H25(2013)	1 H26(2014)

	必		·分に ある	機会の提供	する市民の が必要であ	関心は る。	、年々高まっ	ており、市民が文化財に直接に触れる
	要性	【行政関与】 行政が実施すべき事 すか。	業で はい	面からも行	まちづくり 政の関与は	の重要 必要で	な素材であり ある。	、文化財の保存のほか、まちづくりの
		【競合】 国、県、または民間 <i>0</i> ビスと競合している事 ないですか。		本 業名				【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 不可能
CH	11		ない 拠	てよい。	を越える参	≽加者≥	を数えている事	事業は、市民のニーズがあると判断し
田0k(許	郊率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中 目的や概要が類似す 務事業はないですか	で、 る事 _車	管課 業名				【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 不可能
価)		【コスト削減】	ない拠	タノの古足	に参加して	t. らっ	よらか企画を	立案しなければならないので、出演
		今以上に、コストを削る余地はありますか。	減す ない 提い	者・音響・	照明の面か	555	スト削減は困	難である。
		【財源確保】 今以上に、財源を確 る方法はありますか。 その他	保す根拠	一部を負担	となつたま してもらう		りの観点から	、地域のまちづくり団体等に、経費の
	有効性	【成果の上】 今以上に、成果を向。 余地はありますか。	上させる拠	が、経費の	増やしたり 面で問題が	、著名 ある。	な出演者に依	頼すれば、観客数は増えると思われる
		平成25年度 方向性		維持		【平】	成26年度 方	向性】 維持
ACTION	平成25年度取組み	1	として委託。	する。		平成26年度計画	2案型市民主役	事業として委託する。
		【 1100相索型卡尼之	л⊥ ~ `	声坐中长 【		-Ah		〈不可能選択理由〉
		【H26提案型市民主章 年度 H22(2010) 図組選択 _	受オープン H23(2011) 可能				H26(2014) 可能	(1.7 BLENZEH)
		尾施状況 —	実施	実施	実		, 110	

*** 今北山・磯部・弁財天古墳群調査事業

443	基本施策	基本目標		属性			基本施	策	実施	施策	
総合計	体系	豊かな心を育む文化の薫る まちづくり	文化・芸	術	<u>B</u>	歴史・伝 削造する	統・文	化を伝承し	文化財の保護	・活用	
計画)		/ Net / 1 \		2052
画体系	重点施策 体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	,	郷土の誇りる	分類() たままた		++ ~/	歴史文化	分類(小)		
系		「鯛在ノノンド」「ラくり		別工の話りる	と不未に	·) / (/ (ま ら・ノヽ	. 歴史文化			723
	部署名	文化課	<u>'</u>		開始年	麦	2008	終了年度	2017		
	目的	国指定文化財の上位指定を受	けるため	に、地形測	量・発掘	調査を	実施し、	その概要を	・明らかにする	0	
			., 0,-,	(-()-())	<u> </u>) (. 7, 37, (- 7, 0	0	
P	1017 -332-		. 1566 -berr	<u> </u>	T.V	· · — ·	= 404-	book as I 44		ᄬᆥᄼᇰᆉᄼ	lmill o l V o
PLAZ(計画)	概要	市指定文化財である「今北山調査(10ヵ年計画H20~H29	・磯部・ 年度 を	开財大古頃 実施する。:	群」につ 地形測量	、発掘	国指定5調査12基	と跡への上位 甚、資料整理	2.指定を目指し 2.作業、報告書	、遺跡の内容 刊行(100ペ -	把握のための −ジ、300部)
N											
計画											
	法令 根拠	文化財保護法									
		用 大 大 本 兴									
	実施 形態	現在 市直営 市が主体となって実施す	Z.								
		内容	<i>ي</i> ،								
		谷									
	活動指標										
		指標名		単位	年度	H22(20	010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
	※設定困難	推			目標値						
					実績値						
	成果指標										
		指標名		単位	年度	H22(20	010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
D	事業全体が明合の関係	性捗率(発掘面積・地形測量 金、調査報告書の刊行)	・地元説	%	目標値	30)	40	50	60	70
3		主、1991年147日日、2月1117			実績値	48	}	40	50		
0(実施	計算 平成根拠	29年度までに調査事業を終了する	5予定。		達成率 (%)	96	i	100	100		
3					ランク	A		Α	Α		
					実数値						
	事 区分	H24(2012) H25(2013									
	業予算額	7,020		正規職員		.5	会記		设会計		
	/ 決算額 千 / ####	7,002	業要	四十寸 かあっし	0.	.5	イ事		力(国)事業		
	中 繰越額	0	0 員	※所要時間			~ 経	養区分 物件	F 質		

	必要	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根	今北山・磯部・ 歴史的価値は高 用する方策を検	い。今	後は、	国指定の上位	最大の前方後円墳を有しており、その 指定を目指し、市の宝として保存・活
	要性	すか。 はい	根拠	市指定文化財で	ぶあり、	調査・	整備には、行	政が関与する必要がある。
		【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。	主体事業					【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 不可能
СН		ない	拠		調査は	平成29	年度まで継続	する計画である。
HECK(評価)	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	所管 事業					【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 不可能
評価)		ない	根拠					1 100
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	国の上位指定に	一向けて	、必要	事業を行って	いる。
	有効	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 なし	根拠	国の補助対象事	葉とし	て実施	している。	
	姓		る根拠	国の上位指定に	向けて	必要な	事業を行って	いる。
	[3	平成25年度 方向性】		維持		【平月	成26年度 方	向性】 維持
ACTION	平成25年度取約2	₹ 又 且	にり、極 E (H18′	めて重要な遺蹟 ∼H29)に延長し	亦と認 した。	平成業	っるので、この ¢規模について	調査は平成29年度まで継続する計画で まま継続して実施していく。なお、事 は「維持」と想定しているが、調査成 拡大」となる可能性もある。
	7.	<u>'</u>						
		【H26提案型市民主役才·	ープン事	事業実施】	不可	可能		〈不可能選択理由〉
	取		(2011) 可能	H24(2012) 不可能	H25(2 不可	_	H26(2014) 不可能	その他

^{事業名} 市内重要遺跡調査事業

463	基本施策	基本目標		属性			基本施	策		実施	施策	
総合計	体系	豊かな心を育む文化の薫る まちづくり	文化・芸	卡術		歴史・伝 創造する		化を伝承	:し 文	化財の保護	・活用	2052
画	重点施策	重点施策			分類	(大)			·	分類(小)		
画体系	体系	「鯖江ブランド」づくり		郷土の誇り	を未来に	こつなぐ	まちづく	歴史 文	化			723
	部署名	文化課			開始年	度	2010	終了:	年度	2019		
P	目的	市内に存在する重要な遺跡(につなげる。	指定文化	と財候補)に	こついて、	その概	要を把持	屋するた	めの調	査を実施し、	新たな指定	文化財の発掘
LJAZ(計画)	概要	全体で古墳群・城跡など、市 る。必要に応じて発掘調査を	内に点右 実施する	Eする10遺跡 5。平成24年	が程度を [−] ⊏度は、	予定して「丹波岳	おり、 往 城跡」る	毎年、1〜 を測量調	·2遺跡 査した	程度を基礎。 。	調査として測	量を実施す
	法令 根拠	文化財保護法										
	実施形態	現在 市直営 市が市内に存在する貴重	と実施す	中から、1 ⁻ る。平成 2	~2箇所 4年度は	を選丹波						
	活動指標											
		指標名		単位	年度	H22(2	010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
	※設定困難	É			目標値							
					実績値							
	成果指標			1						I		
		指標名		単位	年度	H22(2	010)	H23 (2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
B	事業実施領	節所		箇所	目標値	1		1		1	1	1
$\stackrel{\sim}{\sim}$					実績値	1		1		1		
実施	計算 実施根拠	箇所/実施予定箇所		1	達成率 (%)	10	0	100		100		
<u>"</u>					ランク	А		Α		Α		
					実数値							
	事 区分	H24(2012) H25(2013)									
	業予算額		560	正規職員	(0.1	会	it	一般会	計		
	/ 決質額	1,102	第	施時・曜託			タイプター	業タイプ	単独事	業		
	千 繰越額	0		※所要時間			フ経動	費区分	物件費	Ī		

	业	【ニーズ】 住民等のニーズは十分! ありますか。 ある	- 	住民と一体となった地域の特色あるまちづくりには、文化的な要素が不可り、特に地域に存在する文化財は、まちづくりの貴重な素材であり、地域 地 ニーズも十分にある。	「欠であ は住民の
	性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	— I i	この事業は、基礎調査を実施して、市指定文化財への指定をめざすもので 根文化財保護の観点から行政が実施する事業である。 拠	ごあり、
		【競合】 国、県、または民間のサ ビスと競合している事業に ないですか。	-	主体 【廃止可能性】 ある場合、当該事業の 上は可能ですか。	万廃
CH		がなりまた。		根指定文化財を増やす方針で施策が進められているので、そのための基礎資 拠るための本事業は必要である	
ECK(評価	郊率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する 務事業はないですか。		所管課 事業名 不	D統 可能
価)		なり		根 拠 文化財指定に必要なだけの測量を実施するものであるので、コストを削減	ずする全
		今以上に、コストを削減する余地はありますか。 ない	- 	根地はない。	
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 なし		基礎調査の測量段階では、補助金等の活用はできないが、発掘調査段階に 根 くると文化庁の補助金が活用できる。 拠	二入って
		【成果向上】 今以上に、成果を向上さ 余地はありますか。 ある	1	根根拠 基礎調査を終了し、市指定文化財に指定する段階になると、地域特有のまりの素材として活用でき、地域住民のまちづくりに対する意識の向上につる。	ミちづく つなが
	[=	平成25年度 方向性】		維持 【平成26年度 方向性】 維持	
ACTION	平成25年度取組み		には課。	維持	か、この

【H26提	案型市民主征	役オープン事	業実施】	不可能		〈不可能選択理由〉
年度 取組選択	H22(2010)	H23(2011) 不可能	H24(2012) 不可能	H25(2013) 不可能	H26(2014) 不可能	その他
実施状況	_	未実施	未実施	未実施		

事業名 間部詮勝プロジェクト

465	基本施策	基本目標	属性		基本	施策	実施	拖施策	
総合計	体系	豊かな心を育む文化の薫る まちづくり	文化・芸術		歴史・伝統・〕 創造する	文化を伝承し	文化財の保護	・活用	2052
曹	重点施策	重点施策		分類(大)		分類(小)		
画体系	体系	「鯖江ブランド」づくり	郷土の誇り	を未来に	つなぐまちづ	く 歴史文化			723
	部署名	文化課		開始年	度 2011	終了年度	2014		
P	目的	第7代鯖江藩主であり幕末動 アピールする。平成23〜26年 念講演・シンポジウム・啓発 度「天保の改革と詮勝」・平 勝」)	E度の4ヶ年計画で実 巻書籍の刊行・映像3	施。それ 資料の作品	ぞれ年度ごとり 戈・特別展の開	こテーマを設 催などを実施	定して、市民 をしていく。(参加の学習会? (年度テーマ	をベースに記 → 平成23年
.LAN(計画)	概要	①「さばえ幕末明治維新を学 ンポジウムの開催(4年間、 人物史・シンポジウム記録集 ラマ・人物史をテーマにした ト)	な会」を立ち上げ、 基調講演3本、シンプ は、④映像ソフトの報告 「企画番組)、⑥銅化	学習会 <i>の</i> ポジウム1 制作(また 象の制作、	D開催し、間部 回)、③啓発記 はべの館展示ソ ⑦ウォーキン	詮勝の即席を 書籍の刊行(フトの更新) グラリーの関	とたどる(4年F 一般向けガイ 、⑤テレビ番 【催(詮勝・鯖	間、月1回)、 ドブック・解詞 紅の制作(半 江藩の足跡を	②講演会・シ 克書・マンガ 生を描いたト たどるイベン
	法令								
\Box	根拠								
)	実施形態	現在 市直営 学習会の組織・運営・連済 ム・講演会等の実施も市政		。シンポ	ジウ				
)	根拠 実施	学習会の組織・運営・連続		。シンポ	ジウ				
)	実施形態	学習会の組織・運営・連続		。シンポ 年度	ジウ	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
)	実施形態	学習会の組織・運営・連 内内 な・講演会等の実施も市i を 指標名	職員が行う。			H23(2011) 12	H24(2012) 12	H25(2013) 12	H26(2014) 12
	実施 形態	学習会の組織・運営・連 内内 な・講演会等の実施も市i を 指標名	職員が行う。 単位	年度					
	実施 形態	学習会の組織・運営・連 内内 な・講演会等の実施も市i を 指標名	職員が行う。 単位	年度目標値		12	12		
	根拠実施形態	学習会の組織・運営・連 内内 な・講演会等の実施も市i を 指標名	職員が行う。 単位	年度目標値		12	12		
	根拠実施形態	学習会の組織・運営・連 内内 ・講演会等の実施も市 を 指標名 開催回数	職員が行う。 単位 回	年度 目標値 実績値	H22(2010)	12 18	12 14	12	12
DO	根拠実施形態	学習会の組織・運営・連 内内 ・講演会等の実施も市時 指標名 開催回数 指標名	職員が行う。 単位 回 単位	年度目標値実績値	H22(2010)	12 18 H23(2011)	12 14 H24(2012)	12 H25(2013)	12 H26(2014)
DO	根拠実施制を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	学習会の組織・運営・連 内内 ・講演会等の実施も市時 指標名 開催回数 指標名	職員が行う。 単位 回 単位 人	年度 目標値 実績値 年度 目標値	H22(2010)	12 18 H23(2011) 100	12 14 H24(2012) 100	12 H25(2013)	12 H26(2014)
	根拠実施を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	学習会の組織・運営・連 内内 ・講演会等の実施も市政 指標名 開催回数 指標名 ウム参加人数	職員が行う。 単位 回 単位 人	年度 目標値 実績値 年度 目標値 実績値 達成率	H22(2010)	12 18 H23(2011) 100 200	12 14 H24(2012) 100 150	12 H25(2013)	12 H26(2014)
DO	根拠実施を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	学習会の組織・運営・連 内内 ・講演会等の実施も市政 指標名 開催回数 指標名 ウム参加人数	職員が行う。 単位 回 単位 人	年度 目標値 実績値 年度 目標値 実績値 達成率 (%)	H22(2010)	12 18 H23(2011) 100 200 200	12 14 H24(2012) 100 150	12 H25(2013)	12 H26(2014)
DO	根拠を施りを表しています。 「おります」を表しています。 「おります」を表しています。 「おります」を表しています。 「おります」を表しています。 「おります」を表しています。 「おります」を表しています。 「おります」を表しています。 「おります」を表しています。 「おります」を表しています。 「おります」を表しています。 「おります」を表しています。 「おります」を表しています。 「おります」を表しています。 「まります」を表しています。 「まります」を表しています。 「まります」を表しています。 「まります」を表しています。 「まります」を表しています。 「まります。」 「まります」を表しています。 「まります。」 「まりまする。」 「まります。」 「まります。」 「まります。」 「まります。」 「まりまする。」 「まりまする	学習会の組織・運営・連 内容 指標名 開催回数 指標名 ウム参加人数 画の趣旨に触れた人数を指標とする	職員が行う。 単位 回 単位 人	年度 目標値 実績値 年度 目標値 実績値 達成率 (%)	H22(2010)	12 18 H23(2011) 100 200 200	12 14 H24(2012) 100 150	12 H25(2013)	12 H26(2014)
DO	根拠を施りを表しています。 「おります」を表しています。 「おります」を表しています。 「おります」を表しています。 「おります」を表しています。 「おります」を表しています。 「おります」を表しています。 「おります」を表しています。 「おります」を表しています。 「おります」を表しています。 「おります」を表しています。 「おります」を表しています。 「おります」を表しています。 「おります」を表しています。 「まります」を表しています。 「まります」を表しています。 「まります」を表しています。 「まります」を表しています。 「まります」を表しています。 「まります。」 「まります」を表しています。 「まります。」 「まりまする。」 「まります。」 「まります。」 「まります。」 「まります。」 「まりまする。」 「まりまする	学習会の組織・運営・連 内容 指標名 精標名 開催回数 指標名 ウム参加人数 面の趣旨に触れた人数を指標とする	職員が行う。 単位 回 単位 人 5。	年度 目標値 実績値 年標値 実績値 実域の ランク 実数値	H22(2010) H22(2010)	12 18 H23(2011) 100 200 200 A	12 14 H24(2012) 100 150	12 H25(2013)	12 H26(2014)
DO	根拠 実形態 活動指標 学習会の 取果指標 シンン 計算拠 企画	学習会の組織・運営・連 大会 指標名 開催回数 指標名 可必 力ム参加人数 画の趣旨に触れた人数を指標とする H24(2012) H25(2013 頁 6,100 頁 500	職員が行う。 単位 回 単位 人	年度 目標値 実績値 年度 目標値 実績値 達成%) ランク 実数値	H22(2010) H22(2010) 1 1 2 4 1	12 18 H23(2011) 100 200 200 A	12 14 H24(2012) 100 150 150 A	12 H25(2013)	12 H26(2014)

	必要	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある 【行政関与】	根拠	鯖江藩主間部家および老中「間部詮勝」を顕彰すべきとの声は以前よりあった。 郷土に誇りを持てる子供たちを育てるという教育的観点からも郷土の偉人顕彰事
	性	行政が実施すべき事業ですか。	根拠	が上によりを行くる」はたりを行くるという教育的概念がりも加工の岸八頭や事業は行政は実施すべき。
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	事第	ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 不可能
CH		ない	根拠	平成26年度までの継続事業であるので廃止は不可能。
CHECK(評価)	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	事業	ある場合、当該事業の統
価)		ない	根拠	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	現在は市民参加学習会と講演会を主体とした事業内容であり、その講師も市職員や市民(無償)が中心で、これ以上削減する余地はない。
	有効	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 なし	根拠	国、県、財団法人等の補助申請を行っているが、現時点では補助対象事業として の認定が得られていない。
	性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 ある	根拠	学習会や講演会で得られた成果を、書籍や映像資料として広く配布していけば、 その成果は目に見える形となって流布していく。

【平成25年度 方向性】 内容拡大 「平成26年度 方向性」 内容拡大 「平成26年度 方向性」 内容拡大 「平成26年度 方向性」 内容拡大 「平成26年度 方向性」 「内容拡大 「平成26年度 方向性」 「中枢26年度 方向性」 「

【H26提	案型市民主征	役オープン事	業実施】	不可能		〈不可能選択理由〉
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	その他
取組選択	_	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	_	未実施	未実施	未実施		
	<u> </u>					

考古学講座 (明治大学連携事業)

445	基本施策	耟	基本目標			属性		基本	施策	実施	施策	
総合計画体系	体系		な心を育む文 づくり	化の薫る	文化・芸	芸術		歴史・伝統・〕 創造する	文化を伝承し	文化財の保護	・活用	2052
画	重点施策	ŧ	重点	施策			分類	(大)		分類(小)		
茶	体系	「鯖泫	[ブランド]	づくり		郷土の誇り	を未来に	こつなぐまちづ	く 歴史文化			723
	部署名	スコレ					開始年	2012	終了年度	0000		
	目的	平成23 究・交 地元住	年11月24日は 流に活用する 民ほか広く市	に締結したる。具体的 方民の理解	「鯖江市 Iには、明 と を深める	市・明治大学 見在、発掘詞 るために一般	学連携協策 関査を実施 设向けの記	它」に基づき、 施している今北 講演会開催を計	明治大学の知 山・磯部・デー画している <i>の</i>	四的資産・人材 対財天古墳群で つで、これを明	を鯖江市の文 検出された遺 治大学に委託	化・学術の 構について する。
ロコダン(計画	概要	※今	の開催(2回 北山・磯部 する研究者に	弁財天古	境群の訓 頼する。	関査では、①	D弥生時(代の高地性環濠	集落と②前力	方後円墳が特徴	飲的であるので	、それぞれ
7	法令	なし										
	法令 根拠	, , ,										
	実施 形態	現在		:託(全部) 携事務室/		誰演会を	開催する					
	実施形態	明	民間等委台大学社会連			、講演会を	開催する	0				
	実施	明				、講演会を単位	開催する	· H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
	実施形態	明符	台大学社会連						H23(2011)	H24(2012) 2	H25(2013) 2	H26 (2014)
	実施 形態	明符	台大学社会連			単位	年度		H23(2011)			H26 (2014)
111100	実施 形態	明 内容 明 インド・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	台大学社会連			単位	年度目標値		H23 (2011)	2		H26 (2014)
111100	実施 形態 活動指標 講演会開	明 内容 明 インド・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	台大学社会連			単位	年度目標値		H23(2011)	2		
	実施 形態 活動指標 講演会開	明 明 明 明 相 假 数	台大学社会連 指標名			単位	年度目標値実績値	H22(2010)		2 2	2	
	実施 形態 活動指標 講演会開 成果指標	明 明 明 明 相 假 数	台大学社会連 指標名			単位	年度目標値実績値	H22(2010)		2 2 H24(2012)	2 H25(2013)	H26 (2014)
]	実施 形態 活動指標 講演会 開 成果指標 講演会	現在 内容 明	台大学社会連 指標名			単位	年度 目標値 実績値 年度 目標値	H22(2010)		2 2 H24(2012) 60	2 H25(2013)	H26(2014)
]	実施 形態 活動指標 講演会開 成果指標 成果指標	現在 内容 明	指標名 指標名			単位	年度 目標値 実績値 年度値 実績値 実績値	H22(2010)		2 2 H24(2012) 60 100	2 H25(2013)	H26(2014) H26(2014) 60
]	実施 形態 活動指標 講演会 開 成果指標 講演会	現在 内容 明	指標名 指標名			単位	年度 目標値 実績値 年度 目標値 実績値 実後の	H22(2010)		2 2 H24(2012) 60 100 170	2 H25(2013)	H26(2014)
DO(実 施)	実施態 活動指標 講演会 講演会 講視 新根拠	現在 内容 明	指標名 指標名		こ委託し	単位回回単位人	年度 目標値 実績値 年度 目標値 実績の 字が、ランク	H22(2010)		2 2 H24(2012) 60 100 170	2 H25(2013)	H26(2014)
00(実施)	実施態 活動指標 講演会 講演会 講視 新根拠	現在 内容 明	台大学社会連 指標名 指標名	携事務室に	で表記し、	単位 人	年度 目標値 実績値 実績値 実成の(%) ランク 実数値	H22(2010) H22(2010)	H23 (2011)	2 2 H24(2012) 60 100 170	2 H25(2013)	H26(2014)
DOC定施)	実施態 活動指標 講演会 講講演会 講講 選集 計規 調整 調整 工具	現在 内容 明	指標名 指標名	携事務室に	こ委託し	単位 回 単位 人	年度 目標値 実績値 年度 目標値 実成(%) ランク 実数値	H22(2010) H22(2010) COS Q Q Q Q Q Q Q Q Q Q Q Q Q	H23(2011) *計 一系 ***	2 2 H24(2012) 60 100 170 A	2 H25(2013)	H26 (2014)

		【ニーズ】 住民等の ありますが			根拠	発掘調査現地診 ら、ニーズは十	説明会の 一分ある	開催を ものと	·呼びかけたと 判断できる。	ころ100名以上の参加があったことか
	必要性	【行政関与 行政が実 すか。	施すべき事	業ではい	根	月治大学連携事 また、発掘調査 実施すべきで <i>も</i>	・事業に・	いてはついて	t、市が明治大 も行政が実施	学と協定を締結しているものであり、 し内容を把握していることから行政が
		【競合】 国、県、ま ビスと競っ ないです:	たは民間の 合している事 か。	のサー 事業は	主体事業	名				【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 不可能
CH				ない	拠	長期継続する。 実施する必要か	関査事業に よって、 ぶある。	は平成 、地域	29年まで継続 住民の理解が	し、その後も用地買収・整備工事へと 必須となるため、この事業は継続して
HECK(評価)	効率·効果	目的や概	】 務事業の中 要が類似す ないですか	トる事	所管 事業:					【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。
評価)	+		;	ない	根拠					1 7110
		【コスト削洞 今以上に る余地は	、コストを削 ありますか	 減す 。 ある	B	構座の回数を洞車との摺り合む 車との摺り合む があるため大幅	つサレい	った其	本的事務や遺	減は可能と考えられるが、契約や教授 跡の事前視察・研究をおこなう必要性 。
	有		】 、財源を確 ありますか なし		根拠	†が明治大学と は困難と考えら	:協定を かれる。	締結し	ている特定の	事業であり、財源を広く確保すること
	効性	【成果向上 今以上に 余地はあり	、成果を向ますか。	上させる ある	根拠	予算次第である る。	が、講	座の回]数を増やせば	集客効果は高くなるものと考えられ
	[2	平成25年月	度 方向性]				【平)	成26年度 方	向性】 維持
ACTION	平成25年度取組み							平後成事	後も用地買収・ ≨業の円滑な推	周査事業は平成29年度まで継続し、その整備工事へと継続していく。よって、 整備工事へと継続していく。よって、 達のためには地域住民の理解が必須で もこの事業は継続することが重要であ
										/
			型市民主				不可		1106(0014)	(不可能選択理由)
		組選択	122(2010) —	H23(20 不可	能	H24(2012) 不可能	H25(2) 不可	能	H26(2014) 不可能	
	実	E施状況	_	未実	施	未実施	未実	施		

市内文化財悉皆調査事業

465	基本施策	基本目標		属性		基本施	策	実施	E施策		
総合計	体系	豊かな心を育む文化の薫る まちづくり	文化・芸術	村		史・伝統・文 造する	化を伝承	文化財の保護	・活用	2052	
曹	重点施策			3)類(大)	(大)		分類(小)			
画体系	体系	「鯖江ブランド」づくり	組り	郡土の誇りを未)	来につれ	なぐまちづく	歴史文	化		<u>723</u>	
	部署名	文化課		開	冶年度	2011	終了年	度 9999			
	目的	指定文化財を増やし、郷土に	こ誇りを持つ	つ人材の育成を	図るた	めに、指定	文化財候補	すとなるべき物件	の悉皆調査を	·実施する。	
P		※平成19~21年度に実施	施した建造物	物調査事業(福	井工大	委託)も同誌	 の事業で	*ある			
LLAN(計画)	概要	①市内に存在する石碑(記念の判読などを実施する。また の判読などを実施する。また ②平成22年度に現地調査を多	と、調査成り	果は「報告書」	として	刊行し、資料	钋化する。				
8											
	根拠										
	根拠 実施	現在 市直営									
	根拠	現在 市直営 市職員 (学芸員) が直接 を行う。	市内各地の	文化財を訪問	ン、調査	K.					
	根拠 実施	市職員(学芸員)が直接	市内各地の	文化財を訪問	ン、調査	K-d					
	実施形態	市職員(学芸員)が直接	市内各地の	文化財を訪問単位 年		H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)	
	実施形態	市職員(学芸員)が直接 内容 を行う。 指標名	市内各地の		变 H		H23(2011) 20	H24(2012) 10	H25(2013) 10	H26(2014) 10	
	根拠 実施 形態 活動指標	市職員(学芸員)が直接 内容 を行う。 指標名	市内各地の	単位 年	度 H						
	根拠 実施 形態 活動指標	市職員(学芸員)が直接 内容 を行う。 指標名	市内各地の	単位年回目標	度 H		20	10			
	活動指標悉皆調查	市職員(学芸員)が直接 内容 を行う。 指標名	市内各地の	単位年回目標	度 H		20	10			
	根拠 実施 形態 活動指標 悉皆調査 成果指標	市職員 (学芸員) が直接 内容 指標名 の回数	市内各地の	単位 年 回 目標 実統	度 日	H22(2010)	20 20	10	10	10	
DO	根拠 実施 形態 活動指標 悉皆調査 成果指標	市職員 (学芸員) が直接	市内各地の	単位 年 回 目標 実統 単位	度 H 低	H22(2010)	20 20 H23(2011)	10 10 H24(2012)	10 H25(2013)	10 H26(2014)	
DO	根拠実施機を表した。 「成果指標をした」 「成果指標をした」	市職員 (学芸員) が直接	市内各地の	単位 年 回 目標 実統 単位 件 目標 実施 達成	度 H	H22(2010)	20 20 H23(2011) 400	10 10 H24(2012) 30	10 H25(2013)	10 H26(2014)	
DO	根拠 実施 形態 活動指標 悉皆調査 成果指標	市職員 (学芸員) が直接	市内各地の	単位 年 回 目標 実統	度 H 相値 程値 程値	H22(2010)	20 20 H23(2011) 400 500	10 10 H24(2012) 30 90	10 H25(2013)	10 H26(2014)	
	根拠実施機を表した。 「成果指標をした」 「成果指標をした」	市職員 (学芸員) が直接	市内各地の	単位 年 回 目材 実統 単位 件 目材 実施 達方 (9	度 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	H22(2010)	20 20 H23(2011) 400 500 125	10 10 H24(2012) 30 90 300	10 H25(2013)	10 H26(2014)	
DO	根拠実施を表した。 「は、大学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	市職員 (学芸員) が直接を行う。		単位 年 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	度 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	H22(2010)	20 20 H23(2011) 400 500 125	10 10 H24(2012) 30 90 300	10 H25(2013)	10 H26(2014)	
DO	根拠実施を指標である。 「活動指標である」は、 「は、現場では、現場では、現場では、現場では、現場では、現場では、現場では、現場で	市職員 (学芸員) が直接 Page	3)	単位 年 回 目材 実 単位 年 件 目材 実 テン 実 実	変 H を	H22(2010)	20 20 H23(2011) 400 500 125 A	10 10 H24(2012) 30 90 300 A	10 H25(2013)	10 H26(2014)	
DO	根拠 実施 形態 活動指標 番皆調査 成果指標 直した 計算拠	市職員 (学芸員) が直接 を行う。	3) 300	単位 年 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	度 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	H22(2010) H22(2010)	20 20 H23(2011) 400 500 125 A	10 10 H24(2012) 30 90 300	10 H25(2013)	10 H26(2014)	

	必		分に ある	相	指定文化財の候 を増やすという ひと判断される	マニフェスト	ざを行うという ∙実現の一翼を	性格の事業であり、市長の指定文化財 担うものであるため、ニーズはあるも
		【行政関与】 行政が実施すべき事 すか。	業で	根拠	悉皆調査は学芸 ものは市内では	€員が直接訪問 は学芸員のみて	し実施するも がある。よって	のであり、専門的な知識・技術をもつ 行政が実施すべきである。
		【競合】 国、県、または民間の ビスと競合している事 ないですか。)サー	主体事業	名 名			【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 不可能
CH	杰	【類似重複】	ない	根拠所管		やすという施	策を推進する	ためには、この事業は必要である
HECK(評価)	効率・効果	本市の事務事業の中 目的や概要が類似す 務事業はないですか	で、 る事	事業				【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 不可能
価)			ない	根拠				_
		【コスト削減】 今以上に、コストを削 る余地はありますか。		根拠				
	有効	【財源確保】 今以上に、財源を確信 る方法はありますか。 なし	保す	根拠	市町村内におけ	†る文化財の悉	*皆調査につい	ての補助メニューは知られていない。
	性	【成果向上】 今以上に、成果を向- 余地はありますか。	上させる	根拠				
		平成25年度 方向性					成26年度 方	
ACTION	平成25年度取組み	1	査を進め そのは文	、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	査報告書を刊行 化財審議会へま に指定する。	丁啓問 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	斤たなテーマを	設定し、悉皆調査を実施する。
		【H26提案型市民主	役オーブ	シ事	· 李美実施】「	不可能		〈不可能選択理由〉
	取	年度 H22(2010) 7組選択 —	H23(20 不可能	11)	H24(2012) 不可能	H25(2013) 不可能	H26(2014) 不可能	0
	美	<mark>施状況</mark> _	未実力	施	未実施	未実施		

^{事業名} 鯖江市内遺跡活用事業 (体験考古学講座)

463	基本施策	基本目標		属性		基本	施策	実施	施策	
総合計	体系	豊かな心を育む文化の薫る まちづくり	文化・芸	術		歴史・伝統・ 創造する	文化を伝承し	文化財の保護	・活用	2052
画	重点施策 体系	重点施策		分類(大)		分類(小)			
画体系	14 术	「鯖江ブランド」づくり		郷土の誇り り	を未来に	こつなぐまちつ	く 歴史文化			<u>723</u>
	部署名	まなべの館			開始年	度 2009	終了年度	2013		
P	目的	実際に昔の道具を作ったり昔の重要性をはじめ文化財の保	予の生活を 発存・保護	·行うといっ について理	た体験等 解しても	斧を通して、先 ₃らう。	と人の生活・ 年	1恵等について	「学び、市内に	点在する遺跡
PLAZ(計画	概要	昔の生活に直結する道具や料	理などの	創作活動や	・史跡を必	巡るなどの体 影	活動等を行う) _。		
	法令 根拠	鯖江市まなべの館管理および	『運営に関	する規則第	3条					
	実施	現在 市直営								
	形態	これまで考古学を中心と 内子を中心とした参加者層は 審議を有する者を中心として	した昔の事 に実施。 てきた。	暮らし体験に 講師は学芸員	こついて、員を中心	、親 に知				
	活動指標	これまで考古学を中心と 内子を中心とした参加者層 容識を有する者を中心として	した昔の』 に実施。』 てきた。	暮らし体験に 講師は学芸員	こついて、	、親 に知				
		マース これまで考古学を中心と 内子を中心とした参加者層は 容識を有する者を中心として 指標名	した昔の』 に実施。』 てきた。	暮らし体験に 講師は学芸』 単位	こついて 量を中心 年度	、親 に知 H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
		本語を有する者を中心として	した昔の》 に実施。。 てきた。				H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)
	活動指標	本語を有する者を中心として	した昔の に実施。 てきた。	単位	年度	H22(2010)				H26 (2014)
	活動指標	本語を有する者を中心として	した昔の に実施。 i てきた。	単位	年度 目標値	H22(2010)	1	1		H26(2014)
	活動指標体験講座	本語を有する者を中心として	した昔の乳 に実施。記 てきた。	単位	年度 目標値	H22(2010)	1	1		H26 (2014)
D	活動指標体験講座	審職を有する者を中心として 指標名	した昔の訳に実施。記てきた。	単位	年度 目標値 実績値	H22(2010) 1 1	1	1 1	1	
)OQ	活動指標 体験講座	審職を有する者を中心として 指標名	した昔の訳に実施。記てきた。	単位	年度目標値実績値	H22(2010) 1 1 H22(2010)	1 1 H23(2011)	1 1 H24(2012)	1 H25(2013)	
DO(実施	活動指標 体験講座 成果指標 参加者	審職を有する者を中心として 指標名	てきた。	単位日	年度 目実績値 年標値 実験が 年度値を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	H22(2010) 1 1 H22(2010) 20	1 1 H23(2011) 20	1 1 H24(2012) 20	1 H25(2013)	
DO(実施)	活動指標 体験講座 成果指標 参加者	指標名 指標名	てきた。	単位日	年度 目標値 年度 年標値 実績値	H22(2010) 1 1 H22(2010) 20 28	1 1 H23(2011) 20 40	1 1 1 H24(2012) 20 40	1 H25(2013)	
DO(実施)	活動指標 体験講座 成果指標 参加者	指標名 指標名	てきた。	単位日	年度 目標値 実績値 実績値 実績が(%)	H22(2010) 1 1 H22(2010) 20 28 140	1 1 1 20 40 200	1 1 1 H24(2012) 20 40 200	1 H25(2013)	
DO(実施)	活動指標 体験講座 成果指標 参加者 計算 参加	指標名 指標名	できた。	単位日	年度 目標値 実績値 年標値 達成%) ランク	H22(2010) 1 1 H22(2010) 20 28 140	1 1 1 20 40 200	1 1 1 H24(2012) 20 40 200	1 H25(2013)	
DO(実施)	活動指標 体験講座 成果指標 参加者 計算 参加	容職を有する者を中心として 指標名 指標名 者数で、市民の講座に対する関心 H24(2012) H25(2013	できた。	単位日	年度 国実 年標値 実 様 値 実 様 値 変 値 変 少 ク 値	H22(2010) 1 1 1 H22(2010) 20 28 140 A	1 1 1 20 40 200 A	1 1 1 H24(2012) 20 40 200	1 H25(2013)	
DO(実施)	活動指標 体験講座 成果指標 参加者 計算 参加 事業 区分	容職を有する者を中心として 指標名 指標名	できた。	単位日の人人のよう。	年度 目標値 実績値 実績値 実数値 のシンク 実数値	H22(2010) 1 1 1 H22(2010) 20 28 140 A	1 1 1 20 40 200 A	1 1 1 20 40 200 A	1 H25(2013)	

		アー ブ コ			が地域。の世	生化公司	昌の位	たい内骨がも	- たた は 1 八一 、 ブル も フ		
		【ニーズ】 住民等の あります	のニーズは十 「か。	分に根拠	艮	果でた	貝の借	近い心券がめ	ったため十分ニーズはある。		
	必要		i	ある							
	性	【行政関 - 行政が すか。	実施すべき事	業で はい	専門的知識及て 艮 と。	バスキル	は学芸	員しか持ち合	わせていないため、行政が実施すべ		
		【競合】 国、県、 ビスと競	または民間の	三 举 / 十					【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。		
		ないです	たか 。	尹 :	業名				不可能		
С					又 出一フー・ブス			成に必要不可	欠であるため。また、事業そのものに		
H	÷r	「 粧小玉		ある	L. T.	HI	~ / 0		【红克△司处州】		
ECK	率	【類似重複 本市の	事務事業の中	で、	管課 文化課				【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃会は可能ですか		
K	効果	務事業	概要が類似す はないですか		業名 芸術文化体	験事業			廃合は可能ですか。		
(評価	>				既存の事業に	「歴史分!	野」を	取り入れて、	ひとつの事業として実施する。		
			i	ある							
		【コスト削 今以上 る余地/	に、コストを削 よありますか。	l減す。 ない	極めて小額な予算で実施しており、これ以上の削減は事業の実施に大きな影響を 根 与える。 拠						
		【財源確保 今以上	に、財源を確っ		受益者負担により多少は可能である。根						
	有効				<u>u</u>						
	効性				事業の質を確係 落とすことにな	れており、現状以上の参加者数は質を					
		余地はあ	りますか。	ある	R THE TECTOR	* · • 0					
			(か る							
	_		度 方向性		維持		【平月	成26年度 方	向性】 統合		
A C T	平成25年	引き続き の火起さ などの他 器作り・	を継続してい こし体験・弓 也に、場所・ ・遺跡発掘体	く。内容と 矢の制作と 時間帯の調! 験なども取	しては、これます的当てゲーム・5整を前提とする7	で定番 玉作り が、土 い。	平	孫文化体験事	業に統合する。		
Ŏ	+度取組み	Ę Z B					成26年度計画				
	Г	【山26坪5	玄刑市民主	役オープン	/事業実施】	不可	丁能		〈不可能選択理由〉		
		LI IZUJÆS	木王市以上								
	TI-	年度和選択	H22(2010)	H23(2011 可能) H24(2012) 可能	H25(2 可肯		H26(2014) 不可能	その他		